

## 議 事 録

会議名	令和5年度 第2回寒川町教科用図書採択検討委員会		
日時	令和5年7月18日（火）13:30～16:30	開催形態	公 開
場所	寒川町民センター（視聴覚室）		
出席者	委員： 大川勝徳教育長（委員長） 河村卓丸委員（副委員長） 布谷あけみ委員 小川雅子委員 大森博明委員 山本博司委員 小島康義委員 臼井浩美委員 金子洋一委員 大野和歌子委員  事務局： 黄木悟学校教育課長 押味亨専任主幹 桑原祐輔指導主事 上村純一指導主事 畠山裕子指導主事 高橋正人指導主事		
議 題	令和6年度使用小学校教科用図書について		
決定事項	令和6年度寒川町教科用図書採択検討委員会 調査研究報告		
議 事	別添 「令和6年度 第2回 寒川町教科用図書採択検討委員会 会議録」の とおり		
資 料	資料9 県の「小学校、義務教育学校の前期課程、教科用図書調査研究の 結果（令和6・7・8・9年度用）」 資料10 「茅ヶ崎・寒川合同調査員会による調査資料」 資料11 寒川町内の小学校長による「教科用図書調査書まとめ」		
議事録承認委員及び 議事録確定年月日	布谷あけみ委員 臼井浩美委員 （令和5年9月4日確定）		

次 第	発言	内 容
1 開会	事務局	<p>皆様、こんにちは。本日は、ご多用のところお集まりいただきましてありがとうございます。公務等の関係で、1名の委員の方から欠席の連絡をいただいておりますが、寒川町教科用図書採択検討委員会設置要綱第5条により当検討委員会が成立しておりますので、ただ今より令和5年度第2回寒川町教科用図書採択検討委員会を始めさせていただきます。</p> <p>本日も教育委員会学校教育課の島山が進行役をつとめさせていただきます。どうぞよろしくをお願いいたします。</p> <p>それでは、はじめに本検討委員会委員長であります寒川町教育委員会大川教育長よりご挨拶申し上げます。</p>
2 検討委員会 委員長挨拶	委員長	<p>みなさんこんにちは。お忙しい中また暑い中、お集まりいただきありがとうございます。</p> <p>去る5月26日の第1回検討委員会に引き続き、本日は第2回目の検討委員会ということになります。今回は、第1回目で確認されました、本検討委員会の方針や参考とする資料をもとに、後程の議事におきまして、寒川町立小学校に在籍する児童にとって、よりふさわしい教科書の採択に向けたご意見を、委員の皆様からいただきたいと思えます。</p> <p>本検討委員会の目的が達せられますよう、ご協力の程どうぞよろしくお願い申し上げます。</p>
3 資料の説明	司会                    事務局	<p>ありがとうございました。続きまして、本日の日程についてご案内させていただきます。</p> <p>本日は、お手元の次第に沿って進めさせていただきます。</p> <p>次に、資料の確認をお願いいたします。</p> <p>資料9は、県の「小学校、義務教育学校の前期課程、教科用図書調査研究の結果（令和6・7・8・9年度用）」でございます。</p> <p>資料10は、「茅ヶ崎・寒川合同調査委員会による調査資料」でございます。</p> <p>資料11は、町内小学校長による「教科用図書調査書まとめ」でございます。</p> <p>資料9、資料10、資料11につきましては、すでに送付させていただいたものです。</p> <p>万一、落丁など不備がございましたらお取り替えいたしますので、お申し出ください。</p> <p>〈 確 認 〉</p> <p>よろしいでしょうか。</p> <p>なお、資料につきましては、公正確保のため、本日の検討委員会終了後に前回お渡ししました資料1～資料8を含めまして全て回収することとなりますので、あらかじめご承知おきください。</p> <p>それでは、資料9から資料11について高橋よりご説明申し上げます。</p> <p>それでは、資料9、資料10、資料11をご覧ください。</p> <p>はじめに、資料9、《県の小学校、義務教育学校の前期課程、教科用図書調</p>

		<p>査研究の結果（令和6・7・8・9年度用）》です。これは、県の審議会が調査研究した結果でありまして、選定審議会を経て、県教育委員会から市町村教育委員会へと送付されてきたものです。</p> <p>資料 10 は、《茅ヶ崎・寒川合同調査員会作成の「調査資料」》です。これは、県の通知並びに検討委員会の方針を受けまして、町内の小学校教員の中から教職経験豊かな者を教育委員会が調査員として委嘱し、茅ヶ崎市と合同で調査研究した結果をまとめたものでございます。種目ごとに3～5名を配置しまして、合計52名で調査研究したものです。</p> <p>最後に、資料 11 の《寒川町内の小学校長による「教科用図書調査書まとめ」》です。これは、県の通知並びに検討委員会の方針を受け、寒川町立小学校長の責任の下で各学校において、県の「調査研究の観点」及び「寒川町教育振興基本計画の基本方針」に沿って、調査研究したものを事務局でまとめたものでございます。</p> <p>各学校で調査をしていただき、それぞれの項目ごとに良いものに○をつけていただきました。そして、5校、4校が○をつけていたものをA、3校が○をつけていたものをB、2校、1校が○をつけていたものをCと表示しております。これで「検討委員会の方針」で主たる資料とした「教科書見本本」、「編修趣意書」、「学習指導要領」、県教育委員会の通知「採択方針」、県の「調査研究の結果」、茅ヶ崎・寒川合同調査員会の「調査資料」、町内小学校長による「教科用図書調査書まとめ」の計7種類が全て出そろったこととなります。これらの資料をもとに本日は、採択に向けたご意見を皆様からいただきたいと思っております。</p> <p>なお、理科と生活につきまして、発行者番号26、略称「信教」、発行者名「一般社団法人信州教育出版社」の教科書がございますが、見本本が送付されなかったため、茅ヶ崎・寒川合同調査員会においては編修趣意書のみを調査、並びに小学校長による調査においては調査を行うことができませんでした。</p> <p>つきましては、資料 9 の県の調査結果を主にご参照くださいますようお願いいたします。</p> <p>以上でございます。</p> <p>それでは、ここでしばらく資料 9 から資料 11 までをご覧ください、ご検討くださるようお願いいたします。その後、こちらの資料につきまして、何かご質問があれば、あげていただきたいと思っております。検討の時間は10分間といたします。では、よろしく願いいたします。</p> <p>〈検討 10分間〉</p> <p>それでは再開させていただきます。資料 9 から資料 11 までについて何かご質問等はございますでしょうか。</p> <p>〈なし〉</p>
	司会	
	司会	
	全員	

4 議事の扱いについて	司会	<p>それでは、本日の議事の取り扱いについてご説明いたします。</p> <p>検討委員会における審議の内容は会議録を取らせていただきますが、個人名は記載せず、「委員」「議長」「事務局」などと記録いたします。なお、これからご審議いただく教科書は、全て、文部科学省の検定を合格しており、ある一定水準を保っております。それを尊重したご発言をお願いいたします。</p> <p>公開に関しましては、8月の採択終了後に、検討委員会の会議録・報告書等をホームページ上で公開してまいりますので、ご了承願います。</p>
5 議事	司会  議長  全委員 議長        事務局	<p>それでは、これより議事に入らせていただきます。ここからの議事進行につきましては、大川委員長をお願いいたします。</p> <p>さっそく、議事に入らせていただきます。失礼いたしまして、着座にて進行させていただきます。まずはじめに、本検討委員会の会議録の署名委員を布谷委員と臼井委員にお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。</p> <p>結構です。</p> <p>では、よろしくをお願いいたします。</p> <p>それでは、議事1「令和6年度使用小学校用教科用図書について」の審議に入らせていただきます。</p> <p>進め方ですが、種目ごとに行ってまいりたいと思います。はじめに、種目担当指導主事から、調査員がまとめました「調査資料」の説明をお願いいたします。その後、審議としたいと思います。なお、審議にあたりましては、「検討委員会の方針」に従いまして、ご発言いただきたいと思っております。</p> <p>本検討委員会では、多面的に審議をして参りたいと思います。皆様に理由を挙げてご推薦いただき、基本的には2者か3者にまとめていきたいと思っております。なお、発行者の数の少ない種目につきましては、場合によっては、推薦の結果が1つになるということがあるかもしれませんが、いずれにいたしましても、多様な意見を出していただき推薦していただきたいと思っておりますので、どうぞ皆さんよろしくをお願いいたします。</p> <p>それでは、国語から始めたいと思います。事務局より説明をお願いします。</p> <p>それでは、ご説明を申し上げます。</p> <p>教科書はお二人に1冊という状況ではございますが、どうぞ、お手にとってご覧いただきながら、<b>資料 10</b>の調査資料も合わせてご覧いただければと思います。</p> <p>まず、調査資料の国語の1ページ目をお開きください。</p> <p>発行者番号2 東京書籍「新編 新しい国語」につきましては、思考を整理したり、深めたりするツールとして、各学年に「国語のノートの作り方」、3学年以上に「デジタルノートの作り方」が設けられている。また、高学年では、1年間の学習の見通しが持てるよう、一冊の装丁が採用されている。などの特徴がございます。</p> <p>続きまして、発行者番号17 教育出版「ひろがる言葉 小学国語」につきましては、文章表現を豊かにするために、巻末に『大事な言い方』を確かめ</p>

		<p>よう」が掲載されている。また、一冊あたりの重さを軽くするため、全学年ともに上下分冊の装丁が採用されている。などの特徴がございます。</p> <p>続きまして、発行者番号 38 光村図書出版「国語」につきましては、主体的な学びにつながるよう、2 学年以上は「問いをもとう」や「目標」が記載されている。また、児童が新出漢字に着目できるよう、脚注欄に示す単語の中の新出漢字が四角で囲われて表記されている。などの特徴がございます。</p> <p>以上でございます。</p>
議長		<p>はい、ありがとうございました。ただ今の説明について、何かご質問等がございますか。よろしいですか。</p> <p>それでは、ご意見をお願いいたします。</p>
	委員	<p>まず国語ですが、どの教科書も、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」「言葉」の各領域がバランス良く配置され、児童の国語力をつけるために学習の道筋が明確に示されています。</p> <p>その中で光村図書出版を推薦します。3 年上巻の最初に「どうやって学んでいくのかな」があり、単元のはじめには、「『問い』をもって学習を始める」となっています。各領域に応じた「問いをもとう」が始めにあり、例えば「読むこと」単元では、「問いをもとう」で子どもが「なぜ」「どうして」に気付けるようにし、目標が示され、「とらえよう」「ふかめよう」「まとめよう」「ひろげよう」という学習の流れで学習が進みます。そして最後の「ふりかえろう」の場面では、三観点で自己評価ができるようになっています。まず「問い」をもってから学びを進める、この展開は良いと思いました。</p> <p>また、各学年で設定されている「話す・聞く・書く」は、子どもの生活や学校での身近な物事を取り上げています。話し合ったり、インタビューをしたり、提案スピーチをしたり、想像して書いたり、報告文章や提案文章を書いたりと多様なコミュニケーション活動が設定されています。</p> <p>また、1 年生の最初の時間を大切にしています。まず、文字のないページが続き、これからの6 年間の学校生活への期待感を膨らませています。続く「さあ はじめよう」では、「小1プロブレム」などと言われる中、他教科と関連付け、スタートカリキュラムとして、学校で学ぶ楽しさに気づいていきます。このような進め方はとても良いと感じました。</p> <p>寒川の子どもたちが長い年月にわたりふれてきた文学的な文章が取り上げられています。「それ、お母さんも読んだよ」という家庭内での会話も聞こえてきそうです。</p> <p>以上のことから、光村図書出版を推薦します。</p>
	議長 委員	<p>ありがとうございました。他には、いかがでしょうか。</p> <p>わたしも、光村図書出版を推薦したいと思います。先ほどありましたように、どの出版社の教科書も、子どもたちが確かな言葉の力を身につけられるようさまざまな工夫がなされ、大変充実した内容となっております。その中</p>

		<p>で、わたしが光村図書出版を推薦した理由としましては、楽しく学ぶということをお大事にしていると感じたからです。自ら学ぼうとする姿勢を育むために、「言葉の準備運動」があったり、「楽しく書こう」「もっと楽しもう」「詩を楽しもう」「俳句を楽しもう」などの言葉かけがあったり、物語文の本文の前に導入の文章があったりと、子どもたちの学習に対するわくわく感を引き出していると思います。また、物語文などの題と本文の文字の大きさのバランスが良く、挿絵も魅力的で物語の世界に自然に入り込めるように感じます。説明文などの写真も大変鮮明でわかりやすいと思いました。</p> <p>さらに、巻頭「国語の学びを見渡そう」の部分では、学び方と身につける力が見渡せるようになっています。そして、国語で学んだことを他教科や生活に生かす工夫もされています。特に、付録「学習を広げよう」においては、まとめの教材の内容もとても充実していると思います。</p> <p>最後になりますが、1年生の教科書の重さが軽いのが、入学直後の児童にとっては、とても良いことだと思います。以上です。</p> <p>ありがとうございました。他には、いかがでしょうか。</p> <p>わたしも光村図書出版とこの後でふれますが、東京書籍も良かったなと思っています。その2者について感じたことをお話しさせていただきたいと思っています。</p> <p>光村図書出版に関しましては、今のお二方も仰っていましたが、教材の後に、先ほど「問いをもとう」という所も含まれた「見通しをもとう」という所がありました。その内容が大変充実していて、先ほどの方も仰っていたような子どもたちが学習の中で問いをもつことにつながるように作られているなと思っており、これが一番良かったなと思いました。</p> <p>また、その見通しが教材の後ろにあって、まずは教材に触れようという所があったかなと思います。また光村図書出版は、5年生の巻末付録でしたか点字のシートがありました。他者と比較してはいけないのかもしれませんが、なかなかこの少し硬めの紙に点字があるという所はそんなになかったのでそこはいいなと思いました。</p> <p>一方で、東京書籍に関しましては、1年生の教科書を拝見した際に、言葉を非常に大切にしているように感じられました。また「ノートづくり方」というページもあって、1年生の導入部分に関しては、良かったんじゃないかなと思います。また大きなカブの学習、1年生にとっては大きな物語の教材になりますけれども、その後の展開の所で、非常に子どもたちの考えが出てくるような展開が用意されている所が良かったかなと思っております。以上です。</p> <p>はい、ありがとうございました。他にはいかがでしょうか。よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、今、国語についてのご意見をいただいてまいりましたが、他にご意見は、特になさそうですね。よろしいですか。</p>
	議長 委員	
	議長	

	全委員 議長	<p>それでは、ここで国語について皆さんのご意見を総合して、寒川町の児童たちにとってふさわしい教科書発行者の傾向を確認しておきます。</p> <p>一つは光村図書出版ですね。もう一つは東京書籍。この2者に推薦があったということによろしいでしょうか。他の発行者が良いという方はございませんか。大丈夫ですか。</p> <p>〈了承〉</p> <p>それでは、これらの2者の発行者の教科書を推薦するという事でまとめさせていただきます。</p>
	議長 事務局	<p>つづきまして、書写について事務局より説明をお願いします。</p> <p>それでは、書写についてご説明申し上げます。</p> <p>書写調査資料の1ページをお開きください。</p> <p>発行者番号2 東京書籍「新編 新しい 書写」につきましては、学習単元ごとに大事なポイントが、2学年以上は「書写のかぎ」として示され、3学年から6学年は、振り返りができるよう、巻末にもまとめて掲載されている。また、3学年以上は、書写の学びの全体像と、個々の単元のつながりを視覚的に示した「小学校書写の学び」が、目次に掲載されている。などの特徴がございます。</p> <p>次に、発行者番号17 教育出版「小学 書写」につきましては、他教科や生活とのつながりを意識して学習できるよう、「レッツ・トライが、全ての学年に設けられている。また、筆の運び方について、始筆、送筆、終筆ごとに穂先の写真が掲載されており、朱墨と薄墨の2色で示されている。などの特徴がございます。</p> <p>発行者番号38 光村図書出版「書写」につきましては、課題に応じて確認できるよう、1学年に硬筆、3学年以上に毛筆の学習の基本を示した「スタートブック」、6学年に日常生活に生かすための「書写ブック」が掲載されている。また、各ページの色及び余白の分量、筆順の色分け等について、ユニバーサルデザインを意識してレイアウトされている。などの特徴がございます。</p> <p>以上でございます。</p>
	議長 委員	<p>はい、ありがとうございました。それでは、ただ今の説明について、何かご質問等はございますでしょうか。よろしいですか。</p> <p>それでは、ご意見ををお願いします。</p> <p>書写についてですが、どの教科書も、知識・技能を習得するための工夫がなされています。また、落ち着いた配色になっており、児童が落ち着いて学習に望むための工夫が見られます。</p> <p>その中で、光村図書出版を推薦します。まず、写真や図が大きく、文字や説明も大きくて見やすいです。字形を整えるために、図を用いたり、書き順を示す数字の色と大きさが区別されたりして分かりやすくなっています。</p>

		<p>低学年については、先ほどありましたように、1年生の最初に「しょしゃすたーとぶっく」があり、初めての書写にスムーズに入れるようになっていきます。また、「すうっときて、ぴたっ」のように、「唱えて書く」というようになっていきます。これは正しい字の形を習得するには有効だと感じました。水書用紙もついており、水筆で何度も練習できるようにもなっています。</p> <p>中学年では、3年生の最初に「毛筆スタートブック」があり児童の毛筆への不安感を減らしています。4年生には「SDGsブック」がついており、書写においても「ゴミゼロ」や「プラスチックフリー」に触れるというところも良いと思いました。</p> <p>高学年では、横書き、原稿用紙、英語、「リーフレットの書き方」や「マップの書き方」など、他の授業でも扱えるようになってきているのが良いと思いました。</p> <p>以上のことから、光村図書出版を推薦します。</p>
	議長 委員	<p>はい、ありがとうございました。他に、ご意見はいかがでしょうか。</p> <p>わたしも、光村図書出版を推薦いたします。書写ブックが、非常に日常生活に有効だなと感じたのと朱書きの筆使いがよくわかり、力の入れ具合がそこから読み取れるという所がとても参考になると感じました。以上のことから光村図書出版を推薦します。</p>
	議長 委員	<p>はい、ありがとうございます。他には、いかがでしょうか。</p> <p>三者とも、字を書く楽しさを伝えようと工夫されていることが伺えました。その中から、わたしは光村図書出版を推薦したいと思います。基本的な部分では、各者とも素晴らしいと率直に思いましたが、光村図書出版は4年生30ページに「町の安全を伝えよう」との掲載があり、字を書きながら防災マップを通して身近に字の種類を学ばせようと工夫があり驚きました。この教材を通して、一人ひとりハザードマップを作っていくことで、字の種類や大きさ、そして地元寒川を好きになってもらえる教材になればと思いました。</p> <p>あとは小学6年生最後のページに、「わたしの文字」が掲載されています。字はきれいに書くことも大切ですが、一人ひとり個性と味があることを最後に掲載し、締めくくっていることに感激いたしました。他にも多々ありますが、以上の点からわたしは光村図書出版を推薦したいと思います。</p>
	議長 委員	<p>はい、ありがとうございました。他にはいかがでしょうか。</p> <p>わたしは、やはり書写の教科書を見るにあたって、1年生が文字を学ぶといった所が、小学校では重要だと思いましたので、1年生の書写の教科書を中心に見させていただきました。その中で2者のことについて話をさせていただきますが、光村図書出版は、特に後半の漢字に入ってからこの所の説明が非常に子どもたちにわかりやすいなという所を感じました。</p> <p>また、東京書籍の方は、文字を書く際に1、2、3、4というふうに、4つのマスに分けた所のマスに数字をふって、この1の部屋から始めるのだよ、2の部屋から書き始めるのだよ、というように部屋の表し方があるのですが、</p>



		<p>東京書籍の部屋の記載はとてもわかりやすく、子どもたちがどこから書き始めるのがいいのかがわかりやすいなと感じました。また、東京書籍はひら仮名やカタカナの表が適切な所に入っていると感じられ、子どもたちが学んできた文字をふりかえるには良かったかなと思います。</p> <p>また、1年生に限らず全体を通して、光村図書出版は、わたしは非常にシンプルにまとめられているなというふうに感じています。文字のことを学ぶにあたって、あるいは3年生から始める習字の活動等に関しまして、シンプルであるがゆえにわかりやすい、子どもたちがあちこちに気をとられずに済む、そのような学習をさせられる教科書だなということを感じました。</p> <p>ですので、以上のことから、わたしは、光村図書出版と東京書籍がいいなというふうに感じました。</p> <p>ありがとうございました。他にはいかがでしょうか。よろしいですか。</p> <p>では、書写についてご意見いただいてまいりました。ここで書写について皆さんのご意見を総合して、寒川町の児童たちにとってふさわしい教科書発行者の傾向を確認しておきます。</p> <p>一つは光村図書出版ですね。もう一つは東京書籍。この二つに推薦があったということによろしいでしょうか。</p> <p>それでは、他の発行者がというご意見があればもうひとつ結構なのですが、よろしいですか。</p> <p>〈了承〉</p> <p>それでは、これらの発行者の教科書を推薦するということでまとめさせていただきます。</p> <p>続きまして、社会について事務局よりお願いいたします。</p> <p>それでは、社会につきましてご説明申し上げます。</p> <p>まず、社会調査資料の1ページをお開きください。</p> <p>発行者番号2 東京書籍「新編 新しい社会」につきましては、社会的な見方・考え方を働かせられるよう、見開きの随所に、キャラクターが目印の「見方・考え方」の囲みが提示されている。また、高学年では、学びやすさと持ち運びやすさなどの使いやすさに配慮し、2分冊となっている。などの特徴がございます。</p> <p>続きまして、発行者番号17 教育出版「小学社会」につきましては、3学年では横浜市、4学年では藤沢市、相模原市、箱根町など、神奈川県内の地域教材が取り上げられている。また、関心を持ち主体的に学べるよう、6学年の「戦争と人々の暮らし」では、写真や資料がカラーで掲載されている。などの特徴がございます。</p> <p>続きまして2ページをお開きください。</p> <p>発行者番号116 日本文教出版「小学社会」につきましては、学習したことが現代社会の課題解決につながることを意識できるよう、各単元の終わり</p>
	議長	
	全委員	
	議長	
	議長	
	事務局	

		<p>に「未来につなげる～わたしたちの SDGs～」が掲載されている。また、ユニバーサルデザインの観点から、グラフの要素ごとに境界線を施したり、背景の色を変えたりしている。などの特徴がございます。</p> <p>以上でございます。</p> <p>ありがとうございます。ただ今の説明について、何かご質問はございますでしょうか。よろしいですか。</p> <p>それでは、ご意見の方をお願いいたします。</p> <p>社会についてですが、どの教科書も、問題解決的な学習を進められるよう、社会的な見方・考え方ができるよう、資料や写真を使つての工夫やしかけが随所に見られます。</p> <p>その中で、教育出版を推薦します。学習内容が、見開き2ページでまとめられており、「つかむ」「調べる」「まとめる」「つなげる」という流れをページ横にインデックスとして表示しているのが、視覚的に分かりやすく、見通しをもって学習を進められると思いました。</p> <p>イラストの小学生が発言し、学習を進める援助としているだけでなく、「〇〇で働く〇〇さんの話」といった、名前と顔写真付きのインタビューが多々載せられているのが、実際に社会に生きる人々の姿から学べる場面として、臨場感があってよいと思いました。</p> <p>今日的な課題、SDGs や領土、地球温暖化や防災などについて、多角的に考えられる資料を提示し、児童が自分で考える場を設定しています。</p> <p>また、説明にもありましたが、箱根寄木細工や相模川など、神奈川県に関する文章や写真・グラフ等の掲載が多く、児童が身近に感じられ興味・関心がもてるのではないかと思います。</p> <p>また、4年生には、寒川という文字はないものの、寒川初の師範学校出身の教員、皆川寛が通った、小笠原東陽の私塾、耕余塾が取り上げられています。そこから発展して、寒川小学校の職員玄関前にある顕彰碑（石碑ですね）も含めて、ぜひ寒川町の子どもたちには教えてほしいところです。</p> <p>以上のことから、教育出版を推薦します。</p>
	<p>議長 委員</p> <p>議長 委員</p>	<p>はい、ありがとうございます。他に、いかがでしょうか。</p> <p>わたしは、まず、わかりやすいという観点では、東京書籍、教育出版の2者をまず見ました。</p> <p>特に東京書籍は、時間ごとに学習のめあてを示している「つかむ」から「調べる」「まとめる」「いかす」という進め方が詳しく説明されている所。学習のポイントとなる学びのポイントの活動というのを示している所。それから、ドラえもんで社会科の見方や考え方を示して内容もわかりやすく、児童の自主的自発的な学習に向いている所がある所が良かったです。</p> <p>そして、教育出版は、先ほども言われていますが、神奈川の地域の取り上げられ方が子どもたちにとっては、身近なものになっています。また、学習の流れが「インデックス」「調べる」「まとめる」「つなげる」が出てきてわか</p>

	議長 委員	<p>りやすかったなと思いました。</p> <p>それから、見やすさという観点では、教育出版と日本文教出版の2者が良いと思いました。どちらもキーワードの解説があって、調べ学習するのに適していると感じました。文字の大きさ、フォント、そして分量が非常に良く感じましたし、日本文教出版については色合いについても良かったと感じています。</p> <p>教育出版は、昔の写真がカラーになっていて、当時の様子が児童にはイメージしやすいと思いました。また、教育出版と日本文教出版は、6年生の学習内容である政治と歴史が1冊にまとめられていて、見通しをもって学習できる所がいいかなと思います。</p> <p>指導する面では、東京書籍と教育出版を薦めたいと思いました。教育出版は、グラフが多く載っているため、グラフを読み取る力の育成には良いと思いました。そして、人と物をつなげる工夫がインタビューの掲載などで幅広く取り入れられていて、児童の知識の習得に適していると感じました。この時間の問いや「次につなげよう」という発問が掲載してあって、問題解決的な学習の進め方を習得するのにも良いかなと思います。</p> <p>東京書籍は、説明文が具体的でより詳しく書かれていて、またキャッチコピーあるいは紙芝居、4コマCM、プレゼンテーションなどいろいろなまとめ方で掲載されていました。学習内容に合った見方や考え方こういった工夫が提示されていて子どもの問題解決しやすい工夫がなされているなと思っています。</p> <p>特に、東京書籍と教育出版はデジタルコンテンツが随所に出ていて、子どもの学びが広がるかと思いました。日本文教出版も、学習の内容が色分けされたりして、3年生の学習の当初から「ノートの書き方」「話し合いの仕方」などのコーナーがあって良かったと思っています。</p> <p>そして、全体的には、東京書籍と教育出版を薦めたいと思いました。寒川の児童の実態から見て、今の内容から難易度、分量その配分が適切で、興味をもって学びに向かおうとすることができる工夫がなされていると感じました。</p> <p>先ほども言いましたが、その中でも教育出版は、神奈川県の様子を取り上げていてイラストなどが、比較があって調べたりするところが豊富にあって学習しやすい教科書だと思いました。以上です。</p> <p>はい、ありがとうございました。他に、ご意見はいかがでしょうか。</p> <p>わたしは、いくつかある出版社の中で教育出版を薦めたいと思います。教育出版はどのような点が良かったと感じたかと言いますと、まずそれぞれ第一單元に入る前の部分、巻頭の所の扱いが非常に説明が良く、子どもたちが社会を学ぶという所で第一單元が始まる前にその学年で学ぶ社会のイメージをもちやすいという所が良いと感じました。</p> <p>また、特に5年生の所では、気候の違いについて見やすくまとめられてい</p>
--	----------	--

	<p>議長 委員</p>	<p>たり、あるいは米作りや水産業の課題等について深く作られていたりしました。それから、農業の選択学習の部分の幅広さについて、このあたりが教育出版は良くできているなどということを感じました。</p> <p>また、写真等の扱いも良く、他の方々も仰っていましたが、やはり神奈川のことを取り上げていることが、子どもたちには身近でいいと思いました。やはり、社会は地域学習のことがあったりする中で、なかなか寒川町をピンポイントで取り上げることは補助資料でしかないですが、教科書自体に同じ神奈川のことを書かれているということは、子どもたちにとってやはりイメージしやすいのではないかと感じました。</p> <p>以上のようなことから、わたしは、教育出版が良いと思います。以上です。</p> <p>はい、ありがとうございます。他に、ご意見はいかがでしょうか。</p> <p>わたしも3者読ませてもらって、各者とも内容については申し分なく甲乙つけがたいと思います。全部の出版社、SDGs ともつなげている内容になっていていいと思います。</p> <p>その中で、わたしも教育出版を推薦したいと思います。内容の難しいことはわからないのですが、視覚、見た目の問題でお話をします。先ほどもいろいろ出ていますが、3年生の教科書で神奈川県が題材が取り上げられているという所で、3年生から始まる教科として親しみをもって始められる児童が多いのではないかと考えています。</p> <p>それと、写真の方ですが、3年生の教科書で子どもたちが町に出ているいろいろお話を聞いている写真が、結構多く使われている印象があったので、子ども目線になっていて、子どもたちには親しみやすい内容になっていると思います。</p> <p>それと、6年生の教科書の歴史です。わたしも歴史が好きで社会を選ばせてもらったのですが、今風といいますか、白黒の写真をカラー化した写真が教育出版だけ使われています。それがいいのか悪いのか、もちろん白黒の写真もあって、カラー化された写真も両方あったので時代の流れがわかるし、昔の写真に色がついていると目に入ってくる情報がだいぶ違うなという印象を受けたので、わたしは教育出版の教科書がいいなと思いました。</p> <p>ありがとうございました。他に、ご意見はいかがでしょうか。</p> <p>3者とも読ませていただきまして、3者とも良い所があり、どこにしようか正直、本当に迷いながら選ばせていただきました。その中でわたしは、教育出版を推薦したいと思います。</p> <p>東京書籍、教育出版とも「言葉の確認」や「まとめのページ」があり、有効的に学習ができる工夫がされており、分量、バランスも良く構成されていると感じました。多角的に考えるきっかけとなる工夫され、人と物とがつながる工夫がされていると思いました。</p> <p>教育出版、日本文教出版では、キーワードが各ページにまとめられており、單元ごとにポイントが明確であり、学習の進め方が分かりやすいとも感じま</p>
	<p>議長 委員</p>	

		<p>した。今話題のSDGs とつなげて考える内容も多かったと感じています。</p> <p>最終的に、教育出版においては、神奈川県の記事が多いほか、神奈川県の様子の話題に取り上げわかりやすく学習が紹介されています。</p> <p>東京書籍は、社会の苦手な子どもでもわかりやすく掲載の仕方が素晴らしいとも思いました。</p> <p>最後の最後まで迷いましたが、3者の中から選ぶのは非常に困難で、3者とも良い所が多く、決めかねましたが神奈川の掲載が多く、神奈川を身近で感じられる教育出版を推薦させていただきたいと思います。</p> <p>はい、ありがとうございました。他に、ご意見ございますか。よろしいでしょうか。</p>
議長		<p>それでは、ここで社会について皆さんのご意見を総合して、寒川町の児童にとってふさわしい教科書発行者の傾向を確認しておきたいと思いますが、ひとつは教育出版、もうひとつは東京書籍、この2つに推薦があったということでしょうか。</p>
全委員 議長		<p>〈了承〉</p> <p>それでは、これらの発行者の教科書を推薦するという事でまとめさせていただきます。</p>
議長 事務局		<p>続きまして、地図について事務局より説明をお願いします。</p> <p>それでは、地図につきましてご説明申し上げます。</p> <p>まず、地図調査資料の1ページをお開きください。</p> <p>発行者番号2 東京書籍「新編 新しい地図帳」につきましては、国際理解につながるよう、世界の食文化や衣装、言語及び各種統計資料などが随所に記載されている。また、児童が様々な視点で地図を活用できるよう、地形、気候、歴史、伝統文化などの多様な主題図が掲載されている。などの特徴がございます。</p>
議長		<p>続きまして、発行者番号46 帝国書院「楽しく学ぶ 小学生の地図帳」につきましては、持続可能な社会の実現を自分事として考えられるよう、SDGsに向けた世界の様々な課題が地図上に示され、その解決の取組例が掲載されている。また、等高段彩表現と陰影表現を組み合わせ、地形の様子が立体的に表されている。などの特徴がございます。</p> <p>以上でございます。</p> <p>ありがとうございました。それでは、ただ今の説明に対し、何かご質問等はございますでしょうか。よろしいですか。</p>
委員		<p>それでは、ご意見の方をお願いします。</p> <p>地図についてですが、どちらの教科書も、ユニバーサルデザインを意識した工夫があります。色彩鮮やかで見やすく、統計や資料・写真が豊富に載せられており、大人が読んでも楽しいものになっています。</p> <p>その中で、帝国書院を推薦します。地図帳は、3年生から6年生が使うこ</p>

		<p>とになります。ですから、6年生にとって有用な詳細地図は、3年生にはとても難しいと思います。「広く見渡す地図」「地方を見る地図」「くわしく見る地図」という構成は、学年に応じて使うことができている良いと思いました。また、初めて地図帳を開く3年生のために、「地図で世界発見」から始まる最初の30ページが設けられているのも良いと思いました。</p> <p>歴史学習で活用できるページ「江戸時代の結びつき」や世界地図にイラストを入れて、国語や音楽や外国語とつながって活用できるページ、SDGsや災害と防災のページなど、他の教科や活動とつながりをもって学習できる資料が掲載されています。</p> <p>地図帳ですから、見やすい地図表現が必要なのはもちろんですが、手描き風の山の表現を組み合わせた立体感のある地図表現や、テーマを設けてイラストを使い学習が深められるページなど、子どもたちが主体的に学ぶ上で、地図のわかりやすさは大事だと思いました。</p>
	<p>議長 委員</p>	<p>以上のことから、帝国書院を推薦します。</p> <p>はい、ありがとうございました。他にご意見はございますか。</p> <p>わたしも全く同じ意見なのですが、帝国書院の方は、初めて手にする子どもたちにすごく見やすいと思いました。</p>
	<p>議長 委員</p>	<p>東京書籍の方は大人というか、高学年向けのような感じ教科書に作られているなと思いました。両者とも、2次元コードとか地図クイズとかキャラクターがいろいろ盛り込まれていますので、どっちがいいのかというのがすごく難しく、長い目で見ると東京書籍の方がいいのかなと思いました。</p> <p>以上です。</p> <p>はい、ありがとうございました。他に、いかがでしょうか。</p> <p>地図に関しては、2者とも非常に丁寧な作りです。子どもたちが地図を学ぶ、社会の地形的なことを学ぶということの中では非常に有意義な教科書になっていたかなと思います。</p>
	<p>議長 委員</p>	<p>その中で、例えば東京書籍は、資料編のグラフが見やすく、日本の歴史のページの所に世界との関わりの地図が載っている所が見受けられました。</p> <p>一方で、帝国書院の方は、全体のページ数も地図も非常に多く掲載されており、それは、先ほどの方も仰っていましたが、導入部分が豊富に作られていて、3年生以上で使うことにはなりますが、どの学年で使っても活用の幅が広がるなということを感じました。また、帝国書院は、防災の取り組みにもふれている点が良いなと思いました。なかなか甲乙つけがたいところではありますが、どちらかと言うと帝国書院の方を推薦します。</p> <p>はい、ありがとうございました。他にいかがですか。</p> <p>東京書籍と帝国書院の2者を拝見させていただきました。私は帝国書院を推薦します。東京書籍は情報量が多く見ているとおもしろくわかりやすいとも思いましたが、どちらかと言うと先ほど、委員も仰っていたように、高学年、大人向けと感じました。</p>

		<p>帝国書院は、まず紙質として光沢のない紙を使用していることに驚きました。光沢紙を使用していますと、光に反射してしまうことへの配慮が素晴らしいと思いました。あえて小学生に適した情報量を選びやすくしており、クイズ形式も取り上げわかりやすく地図帳に親しみをもたせようとしている感じを受けました。個人的には、江戸時代の5万分の1の掲載は面白いと思いました。</p>
	議長	<p>最終的に、最初に使用する子どもたちは帝国書院が見やすく、高学年では東京書籍が良いとわたしは思います。今回は小学生主体なので、帝国書院を推薦したいと思います。以上です。</p>
	全委員 議長	<p>はい、ありがとうございました。他に、ご意見はございますか。よろしいですか。はい、ではありがとうございました。</p> <p>それでは、ここで地図について皆さんのご意見を総合しますと、寒川町の児童たちにとってふさわしい教科書発行者の傾向をここで確認しておきたいと思いますが、帝国書院1者に推薦があったということでよろしいでしょうか。</p>
	議長 事務局	<p>〈了承〉</p> <p>それでは、帝国書院に推薦があったということでまとめたいと思います。</p>
		<p>つづきまして、算数について事務局より説明をお願いします。</p> <p>それでは、算数につづきましてご説明申し上げます。</p> <p>まず、算数調査資料の1ページをお開きください。</p>
		<p>発行者番号2 東京書籍「新編 新しい算数」につづきましては、既習事項を生かし、主体的に学ぶことができるよう、4学年以上の複数の各単元末に「それなら次は？」という切り返し型発問が設定されている。また、学習内容と他教科とのつながりを意識できるよう、その単元と関連する教科名が、単元名の右側に表記されている。などの特徴がございます。</p>
		<p>つづきまして、発行者番号4 大日本図書「新版 楽しい算数」につづきましては、算数で学んだことを日常生活に生かそうとする態度を育めるよう、「読み取る力をのばそう」に、単元で身に付けた力を活用する課題が設けられている。また、学年内の既習事項を都度振り返ることができるよう、2学年以降、学年一冊本となっている。などの特徴がございます。</p>
		<p>つづきまして、算数調査資料2ページをお開きください。</p> <p>発行番号11 学校図書「みんなと学ぶ 小学校 算数」につづきましては、基礎的・基本的な知識・技能を着実に身に付けられるよう、2学年以上は、「算数パトロール隊」に、躓きやすい問題が示されている。また、フラットに開き、作図や書き込み等のスペースを確保するため、5学年以下を上下巻に分け、1冊のページ数を減らすとともに、A B判サイズが採用されている。などの特徴がございます。</p>
		<p>つづきまして、発行者番号17 教育出版「小学算数」につづきましては、既習</p>

	<p>議長</p> <p>委員</p>	<p>事項を活用して学習に取り組めるよう、2 学年以上は、算数で使いたい見方・考え方が「つながるミカタ」として掲載されている。また、教科書の持ち運びに係る児童の身体的な負担を軽減するため、軽量の紙が使用されている。などの特徴がございます。</p> <p>続きまして、算数調査資料 3 ページをお開きください。</p> <p>発行番号 61 新興出版社啓林館「わくわく 算数」につきましては、算数の学習を日常生活に生かし、課題解決力を高めていかれるよう、「学びをいかそう」では、算数を身近に感じられるような問いが設けられている。</p> <p>また、多様性を認められるよう、外国にルーツがあるキャラクターや、車いすを使っているキャラクターを使用している。などの特徴がございます。</p> <p>続きまして、発行番号 116 日本文教出版「小学算数」につきましては、思考力・判断力・表現力等の育成を図れるよう、3 学年以上の「算数ジャンプ」では教科横断的な題材が設定されている。また、小・中学校間の円滑な接続ができるよう、5 学年と 6 学年は、繰り返し学習する必要がある箇所に「中学接続マーク」が表記されている。などの特徴がございます。</p> <p>以上でございます。</p> <p>ただ今の説明について、何かご質問等はございますでしょうか。よろしいですか。</p> <p>それでは、ご意見をお願いします。</p> <p>算数についてですが、どちらの教科書も、数学的に考える楽しさを感じられるように、教えることだけでなく、考えることを大切にしています。その中で、まず、東京書籍を推薦します。</p> <p>他にも見られますが、1 年生の最初の 2 単元のみ別冊で大判になっています。これは小学校入学時のスタートカリキュラムに配慮しておりよいと思いました。</p> <p>また、全体的に色味が落ち着いていて、1 ページの容量が多くないため、児童が目移りすることなく集中できると思われました。そして、「単元プロローグ」では、既習とこれから学ぶことをつないだり、実生活にある物を具体例として挙げたりして、実感を伴う導入になっています。</p> <p>全体として、単元の前半はしっかりと記述をさせ、中盤は「同じように考えると」など徐々にシンプルにし、後半は「それなら次は？」と発展的、創造的にその後の学習を考えさせ、最後には「学習のしあげ」として自分でふりかえりができるようになっています。「いかしてみよう」という単元末のコーナーで算数の学びを日常生活の場面で活用するのも良いと思われました。</p> <p>次に、教育出版を推薦します。2 年生以上は、「はてな？」「なるほど！」「だったら！？」という流れになっています。これは、表面的な段取りではなく、子どもが問いをもち、その問いを学級のみinnで解決し、さらに新たな問いに向かうという、「問いの連続」を大切にしているところが良いと思います。</p>
--	---------------------	--



	議長 委員	<p>それぞれ、学年のはじめには、「みんなで算数をはじめよう！」でこの流れを説明し、続く「学習の手引き」では、前の学年までに使ってきた「算数のミカタ」が押さえられていて、続く「学びリンク」では、タブレット端末を使って学習を深める紹介が載っています。</p> <p>このように、「問い」とカタカナで表記されている「ミカタ」を、全学年共通に大切にしている所が良いと思いました。</p> <p>以上のことから、東京書籍と教育出版を推薦いたします。</p> <p>はい、ありがとうございました。他に、ご意見はございますでしょうか。</p> <p>わたしは、まずわかりやすいという観点からは東京書籍と大日本図書と教育出版を考えました。特に教育出版は、2年生からのすべての単元で「はてな」「なるほど」「だったら」の学習の流れが、子どもの問いに連続して進むようになっていて、単元の順番配列がとても良くて体系的に学習するのにわかりやすいと感じました。</p> <p>東京書籍は、目次に既習事項と本日の学習とつないで学習に向かえるような進め方の工夫がなされていました。今後の学習等とのつながりについても参考になることがあって、単元のはじめに「ませり」というマークが出てきて、これらの学習の方向が示されているのも良かったなと思っています。</p> <p>大日本図書は、時間ごとにめあてが明確で、子どもたちが対話の中でどのように学ばよいかの工夫がなされていました。</p> <p>併せて、新興出版社啓林館と日本文教出版もあわせて巻頭にノートの書き方が載っている所も良かったかなと思っています。日本文教出版につきましては計算式だけではなくて、図やイラストを用いて児童の理解を促す工夫がなされているのでとてもわかりやすい教科書だと思いました。また、QRコードで発展的問題などもあって、自宅学習でも使える日本文教出版の教科書だと思いました。</p> <p>見やすさという面では、東京書籍と教育出版でした。特に、東京書籍は、カラーデザインがシンプルで落ち着いた色合いで、余白も多くて必要な情報が目に入りやすいと感じました。また、1ページあたりの問題数も適切で、図が理解しやすいように工夫されています。また文章が分節で改行されている所なども見やすく読みやすい教科書だなと思いました。</p> <p>大日本図書においても、1年生の上巻が書き込み式になっていて、A4版で見やすく良いかと思います。教育出版は、余白の使い方、文字の大きさ・濃さ、過度の修飾がなくて学習に集中しやすいと思いました。</p> <p>指導する面でいきますと、東京書籍と大日本図書または教育出版かと思います。特に教育出版は、図やイラストが見やすく良かったと思います。学習を活かしたデータの読み取りや判断を求められ身近で考えやすい題材が工夫されていて実生活に近い課題を扱っていると思いました。</p> <p>東京書籍については、身近なものを題材にして、図・表・式が多く扱われています。QRコードの活用や学習の仕上げを繰り返し学習することによ</p>
--	----------	---

<p>議長 委員 議長 委員</p>	<p>て、児童が取り組む工夫がなされていて、巻末には「ふりかえりコーナー」、既習事項がわかりやすく良いかなと思いました。</p> <p>大日本図書につきましても、単元の最初に「新しい学習が始まるよ」というイラストが使われていて、児童の興味・関心を高める工夫がふくらむ工夫がなされていて、プログラミング学習の特設コーナー「プログラミングに挑戦」というものが全学年に設けられているのもいいかなと思いました。</p> <p>巻頭に「算数の大切な考え方」、これを数学的な見方・考え方として意識させ、問題によって使い分けて、さまざまな見方・考え方として「ひらめきアイテム」というのもありました。「プラスワン」という巻末の練習問題が選べて良かったなと思います。</p> <p>この点では、新興出版社啓林館や日本文教出版でも同じようなものが見られました。全体的に考えますと、推薦としては、東京書籍と教育出版が良かったかなと思います。先ほどのように、寒川の児童の実態において内容量と1ページあたりの説明の量、基礎・基本を中心とした内容、こういったものがメインであるという教科書を選ぶとなるとこの2者だと思いました。問題の演習が多い算数の教科書としては4年生以降、分冊になっているのもいいのかなと思いました。以上です。</p> <p>確認ですが、この2者ということですね。</p> <p>はい、そうです。</p> <p>他には、いかがでしょうか。</p>
<p>議長 委員</p>	<p>どの教科書も、非常に興味深く読ませていただいたのですが、わたしは教育出版と新興出版社啓林館を推薦します。教育出版については、途中の式、途中の過程が非常にわかりやすいと感じたのと巻末の「ステップアップ算数」というページが主体的な学習として活用できると感じました。</p> <p>そして、新興出版社啓林館は、ページのつくりが非常にシンプルで見やすいと感じたのと扱われている例題が日常生活に関連して、理屈の部分と具体の部分が結びつきやすいかなと感じましたので、こちらの2者を推薦したいと思います。</p> <p>はい、ありがとうございました。他に、いかがでしょうか。</p> <p>わたしは、特に算数でも5年生の割合の所などでは、単位量あたりの大きさのところが指導する側にとっても難しい所であり、子どもたちにも理解してもらうのに難しい所があるので、そこの所を特に中心に見させてもらいましたが、その中では教育出版と東京書籍の教科書の作りがたいへん良かったなと思っています。</p> <p>具体で言いますと、そこの所で公式の表し方、これが一連の流れで出てきているような所で丁寧な説明がされていたり、あるいは単位量あたりの大きさの所では、速さまでを扱っているという所で子どもたちの学習の流れの中で学びやすさが感じられる作りになっているというふうに感じています。このような形の作りでありますと、指導する側にとっても教科書を用いてとい</p>

		<p>った所では大変やりやすいなというふうに感じています。</p> <p>また、それ以外の部分で、これははじめの部分になるのですが、教育出版の所で書かれていた算数に関する考え方のきまりとか規則性、参考にしていく部分などのまとめ方に関して、教育出版は非常によくまとまっているなど感じました。以上のような観点から、わたしは教育出版と東京書籍の2者を推薦したいと思います。</p>
議長		<p>はい、ありがとうございました。他に、ご意見はいかがでしょうか。よろしいですか。</p>
全委員 議長		<p>では、他にご意見がありませんようですので、ここで算数について、皆様のご意見を総合して、寒川の児童たちにとって、ふさわしい教科書発行者の傾向をここで確認しておきたいと思いますが、一つは東京書籍、そして教育出版、新興出版社啓林館の3つが、今推薦されておりますがよろしいですか。</p>
議長		<p>〈了承〉</p> <p>ということで、この3者に推薦があったということでまとめをしたいと思っております。よろしく願います。ありがとうございました。</p>
事務局		<p>それでは続きまして理科について行いたいと思います。事務局より、説明をお願いします。</p> <p>それでは、理科につきましてご説明申し上げます。</p> <p>まず、理科調査資料の1ページをお開きください。</p> <p>発行者番号2 東京書籍「新編 新しい理科」につきましては、対話的な学びを促すため、児童のイラストを用いた「対話例」が随所に掲載されている。また、児童が学習をイメージし、見通しを持って取り組めるよう、実験で使うものや観察対象の写真が随所に掲載されている。などの特徴がございます。</p> <p>続きまして、発行者番号4 大日本図書「新版 楽しい理科」についてでございます。学習した科学的事象が、日常生活とつながっていることを実感できるよう、身の回りの事象についての解説や写真が資料「りかのたまてばこ」に掲載されている。また、導入段階で興味がわくよう、単元のはじめの見開きページに学習内容に関係する 絵や写真が大きく掲載されている。などの特徴がございます。</p> <p>続きまして、理科調査資料2ページをお開きください。</p> <p>発行者番号11 学校図書「みんなと学ぶ 小学校 理科」につきましては、視野を広げ、多面的に考える力が養われるよう、学習内容と関連する生活の中の事物が「もっとしりたい」に掲載されている。また、視覚的な理解を促すため、写真やイラスト、アイコン等が随所に掲載されている。などの特徴がございます。</p> <p>続きまして、発行者番号17 教育出版「未来をひらく 小学理科」につ</p>

	<p>議長</p> <p>委員</p>	<p>いてでございます。児童が課題意識を持って取り組めるよう、単元のはじめに、疑問点を導き出す資料写真やイラスト、登場人物の学習前の思考などが掲載されている。また、実験や観察の場面でも扱いやすいよう、A4判よりやや小さいサイズが採用されている。などの特徴がございます。</p> <p>続きまして、理科調査資料3ページをお開きください。</p> <p>発行者番号26 信州教育出版社「楽しい理科」につきましては、日常生活との関わりを深められるよう、児童にとって身近な素材を中心に教材化し、構成されている。また、問題解決学習の流れを捉えられるよう、「理科の学習の進め方」を8段階で図に示している。などの特徴がございます。</p> <p>発行者番号61 新興出版社啓林館「わくわく理科」につきましては、理科を学ぶ有用性を実感したり、防災意識を高めたりできるよう、日常生活との関わりについて触れている「くらしとリンク」が掲載されている。また、児童がポイントを理解しやすいよう、キーワードやポイントを示す語句が、緑色のマーカーで強調された形で表記されている。などの特徴がございます。</p> <p>以上でございます。</p> <p>はい、ありがとうございます。ただ今の説明に対して、ご質問等がございますでしょうか。よろしいですか。</p> <p>それでは、ご意見をお願いします。</p> <p>理科についてですが、どの教科書を見ても、課題や問題を解決するために、考えたり、実験・観察をしたりしながら学んでいくことができるようになっていきます。また、デジタルコンテンツが豊富に揃えられており、タブレット端末をはじめとするICT機器を有効的に使いながら学習を進められるような仕掛けが、たくさん見られます。</p> <p>その中で、まず、大日本図書を推薦します。まず、教科書がA4版の大判です。そして、その大判であることを最大限に活かし、単元最初の導入では、児童の興味関心や疑問を引き出すために、ダイナミックに見開きの写真を掲載したり、違いや問題を見いだせるように、左右のページで比較しやすいレイアウトを取ったりしています。</p> <p>モンシロチョウとアゲハの育ち方の比較の写真があったり、メダカの卵の観察では、角度を変えて観察した写真が並記されていたりと、子どもたちの理解を支援する写真が多く掲載されており、子どもがノートにどのように描けばよいのか、例示も載っています。</p> <p>また、すべての学年で、問題解決の各段階で「問題を見つけるコツ」や「観察のコツ」、「考察のコツ」などが書かれています。児童が問題を見つけて予想し、計画を立てて実験・観察を行い、結果の考察が行えるような流れが示されています。</p> <p>そして、「確かめよう」で知識・技能の習得・定着を図り、「学んだことを生かそう」では学んだことを活用することへとつなげていきます。この流れが3年生から6年生までしっかりと押さえられており、子どもの思考の流</p>
--	---------------------	---

		<p>れがスムーズであると感じました。</p> <p>さらに、学習したことを他の教科や他の分野につなげて理解できるように、「防災」に結びつけるページやサイエンスワールド、SDGsのページ、「科学館・博物館に行ってみよう」のページなど、理科の見方を働かせて、生活や環境を考える場面が設定されています。</p> <p>全体的に、子どもの思いや願いを大切にしつつ、しっかり学べると感じました。</p> <p>次に、東京書籍を推薦します。まず、教科書がA4版の大判です。そして、その大判であることを最大限に活かし、各学年の最初のページ、巻頭では、表紙とつながりのストーリーで児童に語りかけています。その次に続くページでは、各学年で学ぶことが、それぞれの分野に分けて写真入りで紹介されています。さらに、次に続く単元の導入のページでは、大きな写真と「レッツトライ」として大きな字で自然事象と出会わせて、興味・関心・疑問を引き出す工夫があります。</p> <p>また、各ページの左側に、「問題をつかもう」から始まる問題解決の道筋を一本のラインでつなぐことによって、学びの流れを分かりやすく示しています。これは、見通しをもちながら、今、そして次に何をするのが明らかになり良いと思います。さらに、各ページを左右に分けることなく一段組で構成し、大きな字、適切な写真を配置しながら、目移りすることなく読み進めることができます。</p> <p>単元末の「ふりかえろう」「たしかめよう」まで、児童が学習の道筋を自分自身で進めることができるのが良いと思いました。</p> <p>以上のことから、大日本図書と東京書籍を推薦します。</p> <p>はい、ありがとうございました。他に、ご意見はいかがでしょうか。</p> <p>わたしも、今回、理科の所では6者の教科書がありましたが、いずれの教科書に関しても、非常に子どもたちの興味・関心を惹く形でつくられているなど感じられたのですが、その中でも大日本図書と東京書籍の2者がいいなと思いました。この2者に関しまして、全学年を通して見た所と言いますと、気づいた点では、学習ステップの表示が明確になっているなどと思います。大日本図書に関しては特にそうだなと感じています。</p> <p>また、理科の考え方のプロセスが明確にされていたり、実験の条件設定が見やすくまとめられたりしているなど感じました。また、算数との関連、実験器具の使い方、1年間のまとめ等に関しても、この2つの会社に関しては非常によくまとめられているなどと思っています。</p> <p>また、加えて東京書籍の方は、非常に写真を大きく扱っている関係で、子どもたちにとってのインパクトの大きさといった所があるのではないかと感じられました。</p> <p>以上のような点から、大日本図書と東京書籍の2者を推薦したいと思います。</p>
	議長 委員	
	議長 委員	

	<p>はい、ありがとうございました。他に、ご意見はいかがでしょうか。</p> <p>5者見ましたが、非常に素晴らしいです。特に、QRコードなどがあり、どの会社も素晴らしい教科書を作っているなと思います。こう意見を言っているのですが、推薦しない会社のものもすごくいいです。そういう中で自分としては今回、大日本図書と教育出版を推薦したいと思います。</p> <p>まず、大日本図書は「みつけよう」という学習でめあてを出して、「調べよう」で予想計画立て、そして観察・実験そして記録活動から「伝えよう」という考察までのまとめまでの学習の流れがわかりやすく、使いやすい教科書だと思いました。</p> <p>この点は、学校図書も同じような形をとっていて、これもわかりやすいと思いました。それから、この大日本図書の中で、計画や考察の所で4人の児童が話し合うイラストが随所にあって、言語活動を高めることができるように、考え方や伝え合う活動が学習ごとに設定されているのも良かったと思っています。</p> <p>それから、先ほども言われましたが、A4版という今使われている用紙のサイズに合っていて、他と比べて大判で図や写真、文字などが大きく見やすく配置も考えられており、表現が豊かであるとも思いました。</p> <p>また、大日本図書は、動画の説明もあって良かったかなと思っています。それから、実験計画の部分がしっかり場面分けされていて、実験方法がQRコードで示されていてわかりやすかったです。問題解決の過程を省略せずに、丁寧に書かれている所も良かったと思っています。</p> <p>この大日本図書についても、その次の教育出版もですが、単元の終わりのふりかえりの量と内容がちょうどよく、「確かめよう」という所の問題にも、どこからの問題なのかがわかりやすく書いてあって、つまずいている子どもにとってはわかりやすかったかなと思います。</p> <p>また、各学年の巻頭に、ノートのと리카た、ふりかえりのしやすいノートの作成、こういったものもあっていいなと思いました。それから、裏表紙の所に各学年で理科の安全の手引き、最近では理科の実験の事故が、かなり多くなってきていますので、こういったものもあって、教育出版は良かったと思っています。</p> <p>この点、学校図書についても、「理科モンスター」というキャラクターも示されているのも親しみやすかったなということも付け加えておきます。</p> <p>それから、教育出版が頑張ったのだと思うのですが、6年生の人の体の様子、これが4ページにわたって非常にわかりやすく示されているのは、これはずいぶんここに力を入れたのだなということがすごくわかりました。</p> <p>それから、教育出版は、単元の最後に発展的な観察や実験の内容があって、ここから見方や考え方につながる発言をしている所、鍵のアイコンが出てくる所などが示されているのがおもしろいなと思いました。</p>
--	--

	議長 委員	<p>こういった所から、全体的には、大日本図書それから教育出版が神奈川県の写真や資料もあつたりして、タブレットの活用といったことも含めて非常に使いやすい教科書で、文字が大きく内容が焦点化されているという所の点からわたしは、大日本図書と教育出版を推薦したいと思います。以上です。</p> <p>ありがとうございました。他に、ご意見はいかがでしょうか。</p>
		<p>6者とも拝見させていただき、全体的にイラストと写真を使いながらの説明で、どの教科書もいいものになっているなあと思いました。その中で、わたしは大日本図書を推薦したいと思います。6者とも素晴らしいのですが、その中から東京書籍、大日本図書、教育出版の3者に、はじめ絞らせていただきました。</p>
		<p>まず、東京書籍、大日本図書はシンプルにわかりやすい感じを受けました。具体的に話しますと、文字や写真が大きくて、文量が少なめでわかりやすく、AB版より少し大きな判型で、資料写真が見やすく工夫がされていると感じました。2者とも配列内容に工夫がされていると率直に感じました。実験方法がQRコードで示されている所もわかりやすく良いと感じました。</p> <p>大日本図書、教育出版は観察、実験、結果、考察、結論がわかりやすいことや巻末に一時的に情報がまとめられており、ふりかえりやすいとも思いました。</p>
	議長	<p>結論といたしまして、6者とも素晴らしく選考しにくい中でしたが、大日本図書は総合的に使用しやすくわかりやすいだけでなく、キャラのコメントを用いて、理科に興味をもたせようとしていることや問題解決の過程も省略せずに掲載していることから、大日本図書を推薦したいと思います。以上です。</p> <p>はい、ありがとうございました。他には、ご意見はいかがでしょうか。よろしいでしょうか。</p>
	全委員 議長	<p>他にご意見ありませんようですので、ここで理科について、皆様のご意見を総合して、寒川の児童たちにとってふさわしい教科書の発行者の傾向を確認しておきたいと思います。</p>
	議長	<p>一つは大日本図書そして二つ目は東京書籍、三つ目は教育出版この3つでよろしいですか。</p> <p>〈了承〉</p>
	議長	<p>では、以上3者の発行者を推薦するという事でまとめさせていただきます。どうもありがとうございました。</p> <p>さて、今時間を見ますと3時5分をちょっと過ぎているのですが、検討委員会の開始から1時間半を経過しています。ここで、10分間ほどの休憩をとりたいと思います。再開の時刻を3時15分としたいと思います。それまでに席にお戻りいただければと思いますのでよろしく願いいたします。どうぞしばらく休憩ということでお願いします。</p>
	議長 事務局	<p>(休憩 10分間)</p>

	<p>それでは続きまして、生活について事務局より説明をお願いします。</p> <p>それでは、生活につきましてご説明申し上げます。</p> <p>まず、生活調査資料の1ページをお開きください。</p> <p>発行者番号2 東京書籍「新編 新しい生活」につきましては、複数のページの写真を並べて見ることで、植物の生長や変化の様子に気付けるよう、植物の種、芽、蕾の様子が一覧で見られるように配置されている。また、児童の興味・関心や活動の内容に応じて活用できるよう、「かつどうべんりてちょう」や「ほんとうのおおきさいきものずかん」が巻末に添付されている。などの特徴がございます。</p> <p>続きまして、発行者番号4 大日本図書「新版 たのしい せいかつ」でございます。自己の振り返りを可視化し、次の学習につなげられるよう、書き込みスペースや「きもちマーク」が設けられている。また、色やにおい、音などについて、児童の想像力を引き出せるよう、上巻にモノクロ写真を使った教材が掲載されている。などの特徴がございます。</p> <p>続きまして、生活調査資料の2ページをお開きください。</p> <p>発行者番号11 学校図書「みんなとまなぶ しょうがっこう せいかつ」についてでございますが、発展的な学びにつなげられるよう、単元の終末に「もっとそだてたいな」「もっとやってみたいな」が掲載されている。また、学習の見通しをもてるよう、どの時期にどんな学習をするのかが、巻頭の月ごとに色分けされた図を用いた「もくじ」に示されている。などの特徴がございます。</p> <p>続きまして発行者番号17 教育出版「せいかつ」でございます。動機付けから振り返りまでの学習の流れをイメージできるよう、単元の学習が「わくわくスイッチ」「はっけんロード」「ぐんぐんはしご」で構成されている。また、上巻の巻頭に、幼児期の学びと生活科の学習とのつながりを意識できるよう、幼児期の学びの姿と小学校で学習している姿が、上下段に分かれて掲載されている。などの特徴がございます。</p> <p>続きまして、生活調査資料の3ページをお開きください。</p> <p>発行者番号26 信州教育出版社「せいかつ」についてでございます。多様な気付きや発見の喜びを感じ、ふるさとへの愛着を深められるよう、四季を通じて同じ場所を訪れ、それぞれの季節を直接体験する学習が設定されている。また、児童が実感をもって学ぶことで体験や活動の質が高まるよう、吹き出しや対話、詩、作文などの表現に子どもの言葉が用いられている。などの特徴がございます。</p> <p>続きまして、発行者番号38 光村図書出版「せいかつ たんけんたい」についてでございますが、教科書本編での学習活動をさらに充実させることができるよう、切り離して活用できる「ひろがるせいかつじてん」が収録されている。また、保護者の理解を得ながら、家庭と連携した学習を展開できるよう、随所に「保護者の皆様へ」が設けられている。などの特徴がございます。</p>
--	--



	議長 委員	<p>す。</p> <p>続きまして、生活調査資料の4ページをお開きください。</p> <p>発行者番号61 新興出版社啓林館「せいかつ」についてでございますが、児童の知的好奇心や探究心を引き出せるよう、季節ごとに特徴的な写真やイラストが掲載された「びっくりずかん」が設けられている。また、2年間の生活科の学習を振り返り、自信と意欲を持って3年生に進級できるよう、下巻の「3年生へのステップブック」は、入学前から3年生までのそれぞれの学習場面などが一連の流れで確認できるよう表記されている。などの特徴がございます。</p> <p>以上でございます。</p> <p>ただ今の説明について、何かご質問等はございますか。よろしいですか。では、ご意見をお願いします。</p> <p>生活についてですが、すべての教科書が本当によくできています。低学年の児童が、どきどき、わくわくしながら学習を進めていくことができるしかけが随所に見られます。</p> <p>その中で、まず、光村図書出版を推薦します。まず、教科書がA4版の大判です。そして、その大判であることを最大限に生かし、単元最初のページが見開きの写真でダイナミックに構成されています。そこには、単元名が大きな字で書かれています。</p> <p>そして、何をやるのかが明確に示されており、さらには絵本作家によるイラストにより、子どもが同調できる「つぶやき」が短く書かれています。この、単元最初の見開きページのインパクトが良いと思います。また、それに続くすべてのページの左肩には、何を学ぶのかが表示されています。各ページの写真の配置も良いと思います。</p> <p>また、イラストで「こんなこともあるかもね」や「どうしてなんだろう」というコーナーがあり、うまくいかない場合や、取り上げてもらにくい感想、問いかけなどが描かれており、「どうしてだろう」「なんでだろう」という様々な視点についてのヒントが随所に散りばめられています。</p> <p>さらに、「こんなことはあったかな」というふりかえりのコーナーがあり、「くらべた」「わかった」「もっとやりたい」といった、14の観点に整理された中から、選ぶようになっています。低学年の児童が難しくなくふりかえりをおこなえるように作られています。この流れの作りが良いと思いました。</p> <p>また、上巻には、持ち運びやすい防汚加工された「きせつのなかまたち」が、上下巻の巻末には「ひろがるせいかつじてん」がついており、授業内外の様々な場面で活用できると思いました。全体的に、子どもが安心して意欲的に活動に臨むことができると思いました。</p> <p>次に、もう一つ、教育出版を推薦します。まず、教科書がA4版の大判です。大きな写真やイラストを使って、活動例、観察カードや作文の記述例、作り方の例が見やすく掲載されています。また、「ヒント」として、どのよう</p>
--	----------	--

		<p>な活動をして、どこに着目すればよいのかが書かれていたり、それを観察カードに書くにはどのように書けばよいのかが示されていたり、低学年の児童が困らないようなヒントがいたるところに散りばめられています。</p> <p>単元のはじめに「わくわくスイッチ」というコーナーがあり、児童は「はい」「いいえ」ですごろくのように進むことで、学習をどのようにスタートすればよいのかがわかるようになっています。</p> <p>また、「はっけんろうど」からはじまり、それをたどるように学習を進めていき、最後に「ぐんぐんはしご」でふりかえりをおこない、自己評価するようになっています。児童にとって、筋道をたてて学習を進めていくことができるような工夫がされているところがよいと思います。</p> <p>「コンガらがっちの絵本」に登場する「いぐら」というキャラクターが、気づきやつぶやきを発して子どもたちが親しみをもって学習を進めることができるのも良いと思いました。</p>
	議長 委員	<p>全体的に、児童が安心して意欲的に活動に臨むことができると思いました。以上のことから、光村図書出版と教育出版を推薦します。</p> <p>はい、ありがとうございました。他に、ご意見はいかがでしょうか。</p> <p>私も委員と同じになったのですが、教育出版と光村図書出版を推薦します。教育出版は、生活科で学ぶ内容が見えるような工夫がなされています。例えば、学習のめあてを把握できるよう本時の学習で身につける資質・能力が、見開きページの左上のサイコロの形の中に示されています。</p> <p>また、動機付けからふりかえりまでの流れをイメージできるように単元の学習が「わくわくすいっち」「はっけんろうど」「ぐんぐんはしご」で構成されています。そして、ふりかえり活動や自己評価を促すことや学びを広げる工夫もされています。以上のように、様々な観点で生活科の学びを充実したものにす緻密な仕掛けがあると感じさせられました。</p> <p>次に、光村図書出版ですが、こちらの教科書の特徴は、絵本作家のイラストと言葉が子どもの気づきの質を高めるのに効果的であると思いました。イラストには、子ども一人ひとりの考え方の多様性を尊重し、自分に自信をもって生きていけるように子どもの成長をサポートしていることがうかがわれます。子どもたちが生活科を好きになるように、それぞれの子どもの気持ちに寄り添っている温かさを感じました。</p>
	議長 委員	<p>また、学習の一連の流れにおいて学びのポイントが見えるように紙面が構成されている所も良いと思います。ふりかえりでは、感情のふりかえりと資質・能力のふりかえりに分かれていて、見取りや評価につながっています。子どもたちだけでなく、教師にとっても使いやすい教科書であると思えます。以上です。</p> <p>はい、ありがとうございました。他に、ご意見はございますでしょうか。</p> <p>わたしは、短くですが、巻末付録に注目して教科書を見させていただいたのですが、その中で光村図書出版と教育出版の2者がいいなと思いました。</p>

	議長 委員	<p>光村図書出版は、生活辞典となっていて内容が充実している所があり、教育出版の方は「学びのポケット」ということで、活動する上でどうしていけばいいのかという所が、大変参考にしやすいなということを感じました。他にも、写真の点や活動の内容の点さまざまあるのですが、そうした所を総合して、わたしは光村図書出版と教育出版の2者を推薦したいと思います。</p> <p>はい、ありがとうございます。</p> <p>6者の教科書を見せていただきまして、非常にイラストや写真があって、1・2年生の学習の中でわかりやすく見やすくなっている所が感心しました。そして、特にやはり大判で見やすいようになっていることで、子どもたちが最初から細かいものを見なくて済むという所が、生活の学習の中では大切なと思いました。</p> <p>その中で、わたしも教育出版と光村図書出版を推薦したいと思います。非常に興味を惹くように構成されていて、学びを活かす工夫がされてことがわかりました。</p> <p>その中で、教育出版ですが、「わくわくすいっち」で単元がスタートし、学習の方向性が見つけやすく感じています。また、文字の大きさや児童が読みやすい文字、それから写真も見やすくなっていて、非常に親しみやすいです。学習を進める上で絵本のキャラクターなども、「いくラム」が採用されていて、全体的にもレイアウトが整っていて見やすかったなと思っています。非常に例示も多くて、子どもにとってもわかりやすいと感じました。</p> <p>また、育てたい資質・能力が「学びのポケット」に示されていて、児童と教師がともに活動の目当てを把握するように工夫されていました。</p> <p>また、他教科との関わりがわかるようになっていたのも良かったと思います。「モグラのはっけんろうど」と「ぐんぐんはしご」で、気づく、考える、自分でできる、伝える、自信をもつという流れになっていて、非常に工夫されている所が良く、ヒントやクイズなどもあって良かったなと思っています。そういった意味で、非常に見やすい教育出版の教科書で、冬の時期には身体を使って遊ぶような体験的な活動も入れられていて、「自分もやってみたいな」という意欲が出てくる教科書だなと感じました。</p> <p>その次に推薦する光村図書出版は、随所に「ふりかえろう」を設定して次につなぐ工夫がなされていました。光村図書出版の特徴かと思いますが、イラストが随所に使われていて、児童の興味を惹く構成になっていました。主体的な学びを支えるための資料が豊富で、巻末には、上巻では「季節の仲間たち」また、上・下巻で「広がる生活」が別冊になっていて、使いやすく感じました。</p> <p>それから、見開きの冒頭に学びの見通しがもてるように活動内容が具体的に示されている所が良かったと思います。そして、それぞれの単元の目標を左側に統一して示すことで、学習の見通しが工夫されている所も、非常に良く感じました。目を惹くイラスト、写真も多いことから、児童の興味を惹き</p>
--	----------	---

	議長	<p>やすい、そして全体としては個性が豊かで、自らやりたいと思う主体的な学びを深めることができる構成になっている良い教科書だなどと思い、教育出版と光村図書出版を推薦したいと思います。以上です。</p> <p>はい、ありがとうございました。他に、ご意見はございますでしょうか。よろしいですか。</p> <p>はい、それでは、生活について、皆様のご意見を総合して、寒川町の児童たちにとってふさわしい教科書発行者の傾向を確認しておきたいと思えます。</p>
	全委員 議長	<p>一つは教育出版、もう一つは光村図書出版の2つに推薦があったということでよろしいでしょうか。</p> <p>〈了承〉</p> <p>それでは、この2つの発行者の教科書を推薦するということでまとめさせていただきます。</p>
	議長 事務局	<p>では、続きまして音楽について事務局より説明をお願いします。</p> <p>それでは、音楽についてご説明申し上げます。</p> <p>まず、音楽調査資料の1ページをお開きください。</p> <p>発行者番号17 教育出版「小学校音楽 音楽のおくりもの」につきましては、他教科との関連を図れるよう、「Short Time Learning」で、英語の歌に加えて、算数や理科につながる歌が掲載されている。また、興味・関心を持って学習に取り組めるよう、音楽表現のもととなっている風景や物語の写真が、折り込みページ等に大きく掲載されている。などの特徴がございます。</p> <p>続きまして、発行者番号27 教育芸術社「小学生の音楽」につきましては、社会に貢献する力を育成できるよう、6学年に音楽と社会のつながりについての説明や著作権についての特集が掲載されている。また、様々な楽器や演奏の仕方を視覚的に理解できるよう、写真や図・イラストが掲載されている。などの特徴がございます。</p> <p>以上でございます。</p> <p>ありがとうございました。ただ今の説明について、何かご質問等はございますでしょうか。よろしいですか。</p> <p>では、ご意見をお願いします。</p> <p>音楽についてですが、どちらの教科書も、文字や色調に配慮したユニバーサルデザインに取り組んでおり、意欲をもって楽しみながら音楽の学習がすすめられるような工夫がたくさんあります。</p> <p>その中で、教育芸術社を推薦します。まず、学習活動で、「どのように学ぶか」が示されています。題材名、学習目標だけではなく、具体的な活動が示されており、児童は、楽譜や歌詞だけではなく、自分たちの学習を自分たちで進めていくことができると思いました。児童にとってだけではなく、教師にとっても、音楽専科の先生だけではなく、他教科も教えている担任が授業</p>

	議長 委員	<p>を進めていく上で有効な構成だと感じました。</p> <p>また、各学年の「こころのうた」では、写真やイラストを両面見開き全面で提示して、児童の発想を広げたり、曲への思いをふくらませたりしています。鑑賞のオーケストラの紹介でも、インパクトのある両面見開きで各楽器の演奏の様子が表されていて、子どもたちが音色の響きを視覚的にも捉えることができます。</p> <p>さらに、例えば、「ごんぎつね」の曲の間奏部分で物語を朗読するような教科横断的な取組、国際理解や家族でのスキンシップにつながる内容、そして手話を取り込んだ内容が含まれています。</p> <p>また、鑑賞で聞いた曲を実際に自分たちで合奏するというつながりのある学習展開も置かれています。</p> <p>加えて、共通教材ではなく、「歌いつごう日本の歌」として、日本の歌が取り上げられています。3年生以上では、「お年寄りやおうちの人に、いろいろな歌を教わってみるのもいいね」と書かれています。</p> <p>全体的に、児童が興味・関心をもって音楽の学習に取り組む事ができ、技術的なことだけではなく、考えたり、相談したりしながら安心して学習に望むことができると思いました。</p> <p>以上のことから、教育芸術社を推薦します。</p> <p>ありがとうございました。他に、ご意見ございますか。</p> <p>わたしは教育出版を推薦します。教育出版は長年、ここの地域も含めて教育芸術社が多かったと思うのですが、今回の教科書を見せていただいて、子どもの意欲を引き出す写真等が多く使われていて、非常にそういった意味ではインパクトのある教科書だなと思いました。</p> <p>例えば、こちらが4年生の図ですが、同じように教育芸術社も見開きのこういった物があるのですが、非常に桜の姿、そして、この富士山の雄大さ、同じような富士山の写真も、教育芸術社にはありますが、こういった所の良さ、そして夕方といった写真これ2年生ですが、こういったものを見て非常にいいものかなと思います。</p> <p>また、3年生のリコーダーの運指を覚える所では、各音程で押さえる所の指を実際に押さえている写真を使っていて、押さえている場所を示しているのではなく、右手と左手のどの指がどの形でどこを押さえているかということまでわかる、こういった表現、子どもたちにここを見せたいという所が伝わってきていいなと思いました。</p> <p>今までは、各音程の指の位置こういったものがここを押さえるのだという色分けしたものでしかなかったり、自分が見た方向からしか見えてなかったのですが、横からとかそういった方向から多面的にそれを見せて、やはりリコーダーの一番の初歩の所、基本の所をしっかりと押さえているなと思います。</p> <p>また、新しい楽曲や資料をかなり取り入れていました。また教育出版は、</p>
--	----------	---

		<p>文字や音符が比較的大きく表記されていて見やすいと思いました。ごちゃごちゃしていない、見やすくて扱いやすいという感じがあります。また、新しい楽曲を取り入れていると言いましたが、児童にとっても、聴いて馴染んでいる楽曲が多く学習もスムーズに進められるようになってきているような題材が配置されている、分量も適切であるというふうに思いました。</p> <p>それから、低学年から楽器を紹介しいろいろな楽器に親しめるように工夫されており、手遊びや合奏そして伝統的な行事など実際の写真で説明されていて、児童にとってはわかりやすいというふうに感じました。各ページの構成がすっきりしていて、また視覚的にもとらえやすい児童にとってはわかりやすい寒川の実態に合っているかなと思ひまして、今回わたしは教育出版を推薦します。以上です。</p>
議長		<p>ありがとうございます。他にご意見ございますか。よろしいですか。</p>
全委員		<p>それでは、ここで音楽について、皆さんのご意見を総合して、寒川の児童たちにとってふさわしい教科書発行者の傾向を確認しておきたいと思いますが、一つは教育芸術社、もう一つは教育出版の2者に推薦があったということでしょうか。</p>
議長		<p>〈了承〉</p>
事務局		<p>それでは、これらの発行者の教科書を推薦するという事でまとめさせていただきます。</p> <p>続きまして、図画工作について事務局より説明をお願いします。</p> <p>それでは、図画工作についてご説明申し上げます。</p> <p>図画工作調査資料の1ページをお開きください。</p> <p>発行者番号9 開隆堂出版「図画工作」につきましては、他教科等と関連付けることにより発展的な学びにつながるよう、見開きページ右下に他教科等での具体的な活動の記載のある「あわせて学ぼう」が設けられている。また、児童のやってみたいと思う気持ちを醸成できるよう、造形に関わる多様な人々からのメッセージが込められた題字が、表紙と巻頭に掲載されている。などの特徴がございます。</p>
議長		<p>続きまして、発行者番号116 日本文教出版「図画工作」につきましては、深い学びにつなげられるよう、題材における活動や学びを生活・社会・未来につなげる事例が「広がる図工」や「つながる図工」として、複数掲載されている。また、全ての児童が活動を一連の流れでイメージできるよう、「学習の進め方」が巻頭の見開きに掲載されている。などの特徴がございます。</p> <p>以上でございます。</p>
委員		<p>はい、ありがとうございます。ただ今の説明について何かご質問等はございますか。よろしいですか。</p> <p>では、ご意見をお願いします。</p> <p>図画工作ですけれども、どちらの教科書も、カラフルで楽しい活動の様子</p>

		<p>がたくさん紹介されており、ページをめくるごとに、子どもたちが目を輝かせて「楽しそう」「やってみたい」と取り組める工夫や仕掛けがたくさん見られます。</p> <p>その中で、開隆堂出版を推薦します。まず、6冊それぞれに書名がつけられています。1・2年上は「わくわくするね」、5・6年下は「つながる思い」という具合にです。表紙をめくると、その書名に基づくメッセージと写真が掲載されています。</p> <p>さらに、題材ごとに、わかりやすい題材名とリード文により、児童の意欲が高まると思われました。また、同じ場所に、学習のめあてとキャラクターによるアドバイス、そして使用する用具・材料がアイコンと文字で示されています。見開きの左上の場所に、コンパクトに掲載されていることにより、何をするのが明確になっていて良いと思われました。</p> <p>見開きの左上から右下へ向かって、活動例が写真や具体により示されています。作り方の解説もイラストや写真で示されています。ページ下には、「片付け」や「ふりかえり」や「あわせてまなぼう」が、置かれています。この各ページの構成が、児童が安心して取り組めるのではないかと思われました。</p> <p>また、学習内容とは外れますが、次年度令和6年度から4年間を見通して使用していくとなると、教科書に載せられている写真は、マスクをしていない写真のほうがよいのかなあ、と思われました。もちろんマスクは任意ですが、活動を進めるにあたっては、教科書に掲載されている人の表情が伝わってくる方が良いと思われました。</p> <p>以上のことから、開隆堂出版を推薦します。</p> <p>ありがとうございました。他に、ご意見はございますか。</p> <p>わたしも、図画工作を読ませていただきまして、両者とも、タブレットを上手く利用しながら進めていけるような内容になっているのが非常にいいなあと思われました。重複するのですが、全体的にイラスト、写真、文字のバランスが良く、とても見やすいと感じましたのは、開隆堂出版の教科書でした。</p> <p>各項目にイラストがあったり、学習のめあてが赤く表示されている所、重点的に学んでほしい所というようになっていたり、道具のイラストがあったり、非常に見やすくいいなあと思われました。また同じく重複するのですが、マスクをしていない写真が掲載されていることで、子どもたちの表情から楽しさが伝わってくるので良い教科書だなというように思いました。以上です。</p> <p>はい、ありがとうございました。他にご意見はございますか。</p> <p>わたしも、前のお二方と同じような意見になりますが、開隆堂出版を推薦します。教科書を開いた途端に、心がわくわくして、本当に子どもたちが「やってみたいなあ」と元気が出る教科書であると思われました。表紙の作品も、インパクトがありますし、その作品の説明が裏表紙にあるのも良いと思われました。</p>
	議長 委員	
	議長 委員	

		<p>また、各学年の教科書に、それぞれ子どもたちの思いを表した題名がついていて、次のページへうまくつながっている所も工夫されていると思います。図画工作の学習を通して育つ3つの力をキャラクターで表したり、題材の内容や使用する物などがひと目でわかるようになっています。</p>
	議長 委員	<p>また、各ページに「タブレット端末で見てみよう」というコーナーが設けられているのも、すごく充実している所だと思いました。「片づけ」「ふりかえり」「合わせて学ぼう」「参考」などマークをつけて示されているので、学習を進める上で、誰にでも分かりやすい工夫がなされている所も良いと思いました。以上です。</p>
	議長	<p>ありがとうございました。他にいかがでしょうか。</p> <p>わたしは、開隆堂出版を推薦させていただきます。開隆堂出版の教科書には、作品例が非常に多く示されていて、子どもたちがアイデアを出す時にとっても参考になるなと思いました。</p>
	全委員 議長	<p>以上のような点から、開隆堂出版を推薦させていただきます。</p> <p>はい、ありがとうございました。他にはいかがですか。よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、ここで図画工作につきまして、皆様のご意見を総合して、寒川町の児童たちにとってふさわしい教科書発行者の傾向を確認しておきたいと思いますが、開隆堂出版1者に推薦があったということによろしいでしょうか。</p>
	議長 事務局	<p>〈了承〉</p> <p>それでは、開隆堂出版1者の推薦があったということでまとめさせていただきます。ありがとうございました。</p> <p>続きまして、家庭について事務局より説明をお願いします。</p> <p>それでは、家庭について、ご説明申しあげます。</p> <p>家庭科調査資料1ページをお開けください。</p>
	議長	<p>発行者番号2 東京書籍「新編 新しい家庭」につきましては、自分自身の成長を実感し、自己肯定感を高められるよう、題材ごとに振り返りを記入できる「成長の記録」が設けられている。また、持続可能な社会を構築する視点を意識できるよう、各題材に環境マークが掲載されている。などの特徴がございます。</p> <p>続きまして、発行者番号9 開隆堂出版「わたしたちの家庭科」につきましては、人々や社会との関わりを意識できるよう、学習内容とつながる様々な職業の方の「キャリアインタビュー」が掲載されている。また、学習や作業の流れの理解を促すため、実習手順について、左から右へ順を追って一列で示されている。などの特徴がございます。</p> <p>以上でございます。</p> <p>はい、ありがとうございました。では、ただ今の説明について、ご質問等</p>



	委員	<p>はございますか。よろしいですか。</p> <p>それでは、ご意見を申し上げます。</p> <p>家庭についてですが、どちらの教科書も、5・6年生分けることなく1冊になっていて、初めて家庭科を学ぶ子どもたちが、不安感なく意欲的に学び、実習できるように、丁寧に学習の流れが作られています。</p> <p>その中で、開隆堂出版を推薦します。すべての題材で、1「気づく・見つける」、2「わかる・できる」、3「生かす・深める」の3ステップで構成し、学習の流れがつかみやすく、主体的な学習を支えています。また、調理実習や制作などの手順が、見開きで大きく、横流れのデザインで統一されていることにより、児童が不安感をもつことなく、迷うことなく操作ができると思いました。</p> <p>課題に向き合うヒントになるよう、SDGs、防災、プログラミング、キャリア教育など多様な視点を関連付けています。特に、先ほどありましたように、「キャリアインタビュー」は、社会とのつながりが意識できる資料だと思いました。</p> <p>5年生最初の調理単元では、「なぜ調理をするのだろうか」、次の裁縫の単元では「なぜ針と糸でぬうのだろうか」、その次は「なぜ整理・整とんをするのだろうか」というように、いきなり内容に入っていくのではなく、最初に「なぜ」と問いかけ、考えさせています。また、例えば、細かいですが、味噌汁を作るときに煮干しを使うのですが、「煮干しの頭とはらわたは、なぜとるのかな」という吹き出しがあるなど、「なぜ」というところを大切にしている構成は良いのではないかと思います。</p>
	議長 委員	<p>以上のことから、開隆堂出版を推薦します。</p> <p>はい、ありがとうございます。他に、ご意見はございますでしょうか。</p> <p>読ませていただきまして、わたしは、東京書籍を推薦します。中でも、物を活かした整頓のやり方という所がありまして、いらぬ物を活かしてそれを使って整頓しましょうというアドバイザーさんの話が入っていて、子どもたちもやりやすいんじゃないのかなと思いました。両方とも、字や写真がはっきりして読みやすかったのですが、東京書籍を選ばせていただきました。</p>
	議長 委員	<p>はい、ありがとうございます。他に、ご意見はいかがでしょうか。</p> <p>わたしは、開隆堂出版を推薦します。学習のはじめに、生活の見方・考え方の4つの視点をクローバーマークで表していることで、自分達の生活の様子がわかる所が良いと思います。文字の量も多過ぎず情報量も適切であり、絵や写真などもわかりやすいように配置されています。</p> <p>特に、調理や製作のページでは見開きで横流れの配置になっており、手順が見やすく履修中も確認しやすいと思います。動画の2次元コードでやり方をすぐ見ることもできます。文章や絵だけでなく、動きを確認しながら学習できるように工夫されている所が良いと思います。単元ごとに3ステップで問題解決学習が展開できるのも良い所だと思います。</p>

	議長 委員	<p>さらに、キャリアインタビューなど各分野で活動をしている方のコメントが載っていて、社会と関わる力につながる様子を見ることができる、そういった所が子どもたちの生き方の参考にもなると思います。巻末には、生活の中のプログラミングや家庭や地域の安全・衛生、防災や多様性などにもふれるなど、時代に合った内容が充実していると思います。</p>
	議長	<p>はい、ありがとうございました。他に、ご意見はございますでしょうか。</p> <p>わたしも両者とも、とてもわかりやすく作られているなど感じながら、あえてという所で、開隆堂出版を推薦いたします。イラストがとても見やすいと感じたり、また、ページのレイアウトの配置の部分がとてもわかりやすいと感じました。また今、キャリアインタビューの話がありましたが、子どもたちが地域との関わりを考えるきっかけになるような題材が散りばめられているかなと感じましたので、開隆堂出版を推薦させていただきます。</p>
	全委員 議長	<p>はい、ありがとうございました。他にいかがですか。よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、ここで家庭について、皆さんのご意見を総合して、寒川町の児童たちにとってふさわしい教科書発行者の傾向を確認しておきたいと思いますが、一つは開隆堂出版、もう一つは東京書籍、この2つに推薦があったということでしょうか。</p>
	議長	<p>〈了承〉</p>
	事務局	<p>はい、ありがとうございます。それでは、これらの発行者の教科書を推薦するという事でまとめさせていただきます。</p> <p>続きまして、保健について事務局より説明をお願いします。</p> <p>それでは、保健につきましてご説明申し上げます。</p> <p>まず、保健調査資料の1ページをお開きください。</p> <p>発行者番号2 東京書籍「新編 新しい保健」につきましては、学習したことを基に思考を深め、意見や考えを筋道を立てて説明できるよう、「深める・伝える」の活動が設けられている。また、児童が思考・判断したことや学習内容のまとめなどを直接書き込めるよう、記入欄が設けられている。などの特徴がございます。</p> <p>続きまして、発行者番号4 大日本図書「新版 たのしい保健」でございます。児童が協働して学ぶことができるよう、「考えよう」「話し合おう」「調べよう」などの他者との交流につながる活動が設定されている。また、5・6年の教科書には、保健の学習に関連する今日的な課題を学習できるよう、病原体の違いや感染の仕方の資料が掲載されている。などの特徴がございます。</p> <p>続きまして、保健調査資料の2ページをお開きください。</p> <p>発行者番号50 大修館書店「新 小学校保健」についてでございます。学習を通して、道徳性を養えるような場面や活動が設定されている。また、特別な支援を必要とする児童が理解しやすいよう、資料やイラストが配置され</p>

	<p>議長</p> <p>委員</p>	<p>ている。などの特徴がございます。</p> <p>続きまして、発行者番号 207 大修館書店「新わたしたちの保健」でございます。学習内容が、児童の実生活における実践につながるよう、「もう一歩先の自分へ」が設けられている。また、児童が興味を持って学習に取り組めるよう、イラストや写真などの視覚情報が随所に掲載されている。などの特徴がございます。</p> <p>続きまして、保健調査資料の3ページをお開きください。</p> <p>発行者番号 208 光文書院「小学保健」についてでございます。社会状況や生活習慣の変化に対応できる知識・技能を身に付けられるよう、資料に最新のデータが掲載されている。また、知識や内容の確実な定着を図るために、重要な語句は太文字、ルビ付きで表記されている。</p> <p>続きまして、発行者番号 224 G a k k e n 「新・みんなの保健」についてでございます。児童が学習内容と日常生活との関連を意識できるよう、資料「かがくの目」や「ほけんのはこ」が随所に掲載されている。また、児童自身が身近な問題として学習に取り組むことができるよう、神奈川県に関連する場所等を含めた実際の写真資料が随所に掲載されている。などの特徴がございます。</p> <p>以上でございます。</p> <p>はい、ありがとうございました。ただ今の説明について、何かご質問等がございますか。よろしいですか。</p> <p>では、ご意見をお願いします。</p> <p>保健についてですが、どの教科書も、最新の情報を的確に伝え、児童が問題意識をもって、学習することができる工夫が随所に見受けられます。</p> <p>その中で、まず、東京書籍を推薦します。「健康への4ステップ」として、4つの「学習の進め方」が示されています。そのステップ1にあたる、単元の最初のページに、「気づく・見つける」として大きな写真を掲載し、問題提起を行ったり、話し合いをしたりするページが設けられています。この一目でわかる、各単元のスタートページのシンプルさが、取り組みやすい導入になっていると思いました。そして、ステップごとに、気づきや考えを記入するノート欄があり、直接教科書に記入することによって、教科書に学習の履歴が残るようになっていきます。</p> <p>また、各單元には、ステップ3の「深める・伝える」というステップがあり、学習したことをもとに説明をする活動が設けられています。これは学習を深めるだけではなく、主体的な活動につながるので良いと思いました。「自分ごと」として捉えるためのQRコンテンツも充実しています。</p> <p>次に、Gakken を推薦します。単元の始まりに、「3つのピース」として学習の流れが視覚的に示されています。「自分で考える・みんなで考える・身につけたことを生かす」という3つの流れが、それぞれの単元に合った進め方で示されていて良いと思いました。2つめのピースでは、話し合い活動が重視</p>
--	---------------------	---

	議長 委員	<p>されています。また、それぞれのピースごとに、考えたことや自分の意見を書く欄があり、直接、教科書に記入することによって、教科書に学習の履歴が残るようになっていきます。</p> <p>また、全体的に写真が大きく、文字も大きいのが良いと思います。さらに、「かがくの目」「つなぐ」「ほけんのはこ」のコーナーや「デジタルコンテンツ」では、科学的な資料の提示により、児童の発見や驚きがあり、保健の学習が身近に楽しいと感じられるようになっていきます。</p> <p>以上のことから、東京書籍と Gakken を推薦します。</p> <p>はい、ありがとうございました。他に、ご意見はいかがでしょうか。</p> <p>わたしは、東京書籍を推薦します。3・4年生の教科書の表紙を開くと、「保健の学習を始めよう」と大きな文字で書かれており、それが夢をかなえる確かな力になるとシンプルな言葉と写真で表現され、学習意欲を引き出すのに効果的であると思いました。</p> <p>また、学習の進め方も、ステップ1から4の構成でわかりやすいですし、特に、各章の終わりにある資料は、学習を広げたり深めたりするのにとても有効だと思います。</p> <p>例えば、4年生の性と自分らしさという部分では、体の性以外にも気持ちや考え方の物差しもあり、一人ひとり少しずつ違って、組み合わせると自分らしさとなっているという資料が載っていましたが、これは子どもたちの自己肯定感を育むことやこれから生きていくうえでの自信につながると思いました。</p>
	議長 委員	<p>学んだことを活かし、健康で安全な生活を送る力を育てる工夫も随所にされています。載っている人物像の多様性や SDGs の観点があるのも良いと思いました。</p> <p>はい、ありがとうございました。他に、ご意見はございますでしょうか。</p> <p>わたしは、光文書院と大日本図書を推薦したいと思います。光文書院は、情報量をとっても絞り込んでいて、非常に適度な分量で章ごとに扉があって、漫画があったり、子どもの興味を惹きつける工夫がなされていると思いました。</p> <p>また、各界で活躍しているアスリートやアーティストなどの健康論や表彰が記載されて、人気の本なども取り上げたりと非常に児童にとっては興味・関心を惹くものが十分に活用されているというふうに感じています。</p> <p>そして、大日本図書につきましては、単元の流れが「つかもう」「調べよう」「話そう」など、やることがわかりやすく整理されていて見通しももちやすいと感じました。</p> <p>単元ごとの学習ゲームや学習に帰りやすく、項目ごとに書き込みながら学習していける所がいいのかなと思いました。また、他の会社でもありましたけれども、SDGs や新型コロナウイルス感染症の情報も入っていて、昨今の情報を取り上げているのがいいなと思いました。</p>

<p>議長 委員</p>	<p>関連する項目の資料ごとに記載されていたり、数字だけではなくて、イラストでの工夫がなされている印象的な所をもつことができました。45分間の授業の流れをページの左側にガイドで明記されていて、資料も非常に読みやすいと感じましたので、大日本図書を推薦したいと思います。</p> <p>はい、ありがとうございました。他に、いかがでしょうか。</p> <p>6者とも素晴らしく、わかりやすくイラストの写真が工夫されていると思いましたが、その中から大日本図書、光文書院、東京書籍の三者に絞らせていただき、わたしは、その中から光文書院を推薦したいと思います。</p> <p>東京書籍は、主体的に学習することができるようにステップ1から4の構成でわかりやすく、実生活の場面の資料が多く掲載され、学習したことを活かすように工夫されているなど感じました。</p> <p>大日本図書は、単元の流れが整理され、見通しがもちやすく「つかもう」「調べよう」「話そう」など、やることがわかりやすく構成されていると思いました。</p> <p>光文書院は、章ごとの扉に漫画があり、子どもたちの興味を惹かせる工夫や喫煙、薬物乱用の害の状況を分ける等の工夫がされ、わかりやすく説明されていました。表紙のイラストも、子どもたちに興味をもたせるように森川いずみさんを採用しているなど、多岐にわたり工夫されているなど感じました。</p>
<p>議長</p>	<p>特に、5・6年46ページに掲載されております「感染症に関する差別をなくそう」はわかりやすく、これからの時代にとっても大切な掲載かと感じました。結論といたしますと、6者とも甲乙つけがたいのですが、私は総合的に光文書院を推薦したいと思います。以上です。</p> <p>はい、ありがとうございました。他によろしいでしょうか。</p>
<p>全委員 議長</p>	<p>それでは、ここで保健につきまして、皆さんのご意見を総合して、寒川町の児童たちにとってふさわしい教科書発行者の傾向を確認しておきますが、東京書籍、G a k k e n、光文書院、大日本図書の4者に推薦があったということによろしいでしょうか。</p>
<p>議長 事務局</p>	<p>〈了承〉</p> <p>それでは、これらの発行者の教科書を推薦するということでまとめさせていただきます。</p> <p>続きまして、外国語について事務局より説明をお願いします。</p> <p>それでは、外国語についてご説明申し上げます。</p> <p>まず、外国語調査資料の1ページをお開きください。</p> <p>発行者番号2 東京書籍「NEW HORIZON Elementary English Course」につきましては、他教科で学んだことを題材に、様々な視点から学習への理解を深められるよう、教科横断的な学習が設定されている。また、Unit ごとの目標を果実の中に示してイラスト化した「CAN-DOの樹」や国内外の名所と名</p>

		<p>物、5 学年・6 学年の教科書で扱われる単語が記載されている別冊が用意されている。などの特徴がございます。</p> <p>続きまして、発行者番号 9 開隆堂出版「Junior Sunshine」につきましては、児童が多様な文化や価値観に触れられるよう、「Around the World」や「Our World」に異文化に関する情報を掲載している。また、児童にとって、視認性の高いユニバーサルデザインフォントが日本語に、欧米フォントが英語に使用されている。などの特徴がございます。</p> <p>続きまして、外国語調査資料の 2 ページをご覧ください。</p> <p>発行者番号 15 三省堂「CROWN Jr.」につきましては、世界の物語について、絵と音声から内容を推測する力を養う「Story Time」が掲載されている。また、児童が学習内容を活用する場面を意識できるよう、Lesson の最初の見開きページ全体に、パノラマ画として場面を示している。などの特徴がございます。</p> <p>続きまして、17 教育出版「ONE WORLD Smiles」につきましては、社会科や国語科等で学んだことを学習に生かせる教材が取り入れられている。また、全ての児童がアルファベットを書きやすいよう、4 線の比率が 4 : 5 : 4 に設定されている。などの特徴がございます。</p> <p>続きまして、外国語調査資料の 3 ページをご覧ください。</p> <p>発行者番号 38 光村図書「Here We Go!」につきましては、児童が外国の文化に興味を持てるよう、世界各国の小学生の考えや暮らしにふれる「世界の友達」が掲載されている。また、学びを振り返ることができるよう、「Picture Dictionary」に掲載されている単語は、3 学年・4 学年で扱ったものに「紫の足跡マーク」、5 学年で扱ったものに「オレンジ色の足跡マーク」が付されている。などの特徴がございます。</p> <p>続きまして、発行者番号 61 新興出版社啓林館「Blue Sky elementary」につきましては、言葉を使うための知識を確実に身に付けられるよう、全体を通してインプットとアウトプットの繰り返しができる構成になっている。また、視認性、可読性を高める「UD FONT」や色覚特性に配慮した「MUD」が採用されている。</p> <p>以上でございます。</p> <p>はい、ありがとうございます。ただ今の説明について、何かご質問等がございますでしょうか。よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、ご意見の方、お願いします。</p> <p>どの教科書も、3・4 年生の外国語活動、そして中学校との接続を意識して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成できるよう、工夫や配慮が随所に見られます。</p> <p>その中で、まず、光村図書出版を推薦します。学年毎に、全体で 8 つの Unit と 3 つのまとめになっています。Unit は、「Hop!・Step1・2・Jump!」の 3 つのまとめで構成され、Unit のストーリーを中心に、まとめごとのテーマにそ</p>
--	--	---

議長

委員

	議長 委員	<p>って作られています。Unit の最後には「ふりかえろう」というコーナーで五領域に沿って自己評価をし、巻末の「All About Me」に書き込むことができるようになっていきます。このゴールまでの流れが見えるように統一した Unit 構成が良いと思いました。</p> <p>また、各 Unit の最後には、「Goal」の活動が設定されています。コミュニケーションの目的や場面、状況を明確にすることにより、読んだり、書いたり、考えたり、伝えたりする活動を行い、お互いの考えや気持ちを伝え合うことを通して、児童の「知りたい」「伝えたい」という気持ちを伸ばす所も良いと思いました。</p> <p>本体から取り外して、教科書と並べて使える絵辞典「Picture Dictionary」は、各 Unit で使える語句が厳選されており、適度な分量で、児童が困らず安心して学習に取り組めるためには、良いつくりだと感じました。</p> <p>次に三省堂を推薦します。学年毎に、言語活動を 3 つの Unit で学び、「HOP・STEP・JUMP」で学ぶプロセスが見える化しています。「HOP」では Unit を見通し、自分のゴールを設定し、「STEP」内の各 Lesson で語句や表現を学び、JUMP でまとめた言語活動を行う構成です。このゴールまでの流れが見える統一した Unit 構成が良いと思いました。</p> <p>毎時間の授業は、「Panorama」からスタートします。両面見開きで、メインキャラクターたちが登場する身近な場面の一枚絵を使い、その状況や目的に児童が興味関心をもって入り込んで行かれるような設定やイラストが描かれているところが良いと思いました。</p> <p>また、英語の歌を歌ったり、道案内や買い物での表現を学んだり、ゲーム要素を取り入れた言語活動を行ったりして、楽しく学ぶことができる工夫があると思いました。</p> <p>教科書本体とは別に、5・6年を通して使える別冊絵辞典「My Dictionary」は、カテゴリー別に語句が収録されており、適度な分量で、児童が困らず安心して学習に取り組めるためには、良いつくりだと感じました。</p> <p>以上のことから、光村図書出版と三省堂を推薦します。</p> <p>はい、ありがとうございました。他に、何かご意見はございますでしょうか。</p> <p>わたしは、外国語の教科書の中から、光村図書出版を推薦したいと思います。なぜかと言いますと、まず光村図書出版は、Unit 1 の前の文、教科書の最初の部分の内容が非常に充実しているなど感じました。これに伴いまして、年度の始めの所の授業を始めるにあたって、外国語に親しんでいこうとする姿勢が育てられるのではないかと思います。</p> <p>また、今回の教科書では、QR コードの内容が、かなり充実をどの出版社もしているのですが、その中でも光村図書出版の QR コードの内容が充実していたかと思います。タブレットを用いて子どもたちが自分で見るといった時に、非常にわかりやすくできているなど感じました。また、教科書の文字か</p>
--	----------	--

	議長 委員	<p>らイメージしやすそうな教材の構成になっているなど感じています。</p> <p>以上のような点から、わたしは光村図書出版を推薦させていただきます。</p> <p>はい、ありがとうございました。他に、ご意見はございますでしょうか。</p> <p>わたしは、どの教科書もいろいろ子どもたちのコミュニケーション意欲をかき立てるようなことがあるかなと思ったのですが、その中で、三省堂と光村図書出版を推薦させていただきます。</p> <p>三省堂は、伝え合うという活動がずっと貫かれている中で、その中で、「読む」「聞く」「書く」「話す」という3つ4つそういった技能が散りばめられているという所が、とても進めやすいのではないかと感じたのと、それから、別冊の My Dictionary という辞書的な本がとてもシンプルな作りでこちらも活用しやすいのではないかという感じがしました。</p> <p>光村図書出版の方は、先ほどお話もありましたけれども、一番最初の授業を始める前にどういうことを大切にしてコミュニケーションをとっていかうかといった所が、きちんと押さえられている所と場面設定が重視されているので、コミュニケーションを図っていく場合に、子どもたちもいろいろイメージしやすいのではないかなというふうに感じました。</p>
	議長 委員	<p>以上のような所から、この2者を推薦したいと思います。</p> <p>はい、ありがとうございました。</p> <p>他の委員さんたちと重複する部分も多いかと思いますが、わたしは、光村図書出版を推薦します。教科書のサイズが、少し小さめで心理的に学びやすいと感じました。各 Unit の導入には、小学生のキャラクターが繰り広げるストーリーアニメが設けられイラストや写真が大きく、色彩もきれいで楽しく学べると思います。</p>
	議長 委員	<p>内容的には、確かな英語の力を育むための構成や互いの考えや気持ちを伝え合う言語活動の充実が図られています。また、別冊の Picture Dictionary には、自分に必要な言葉を書き込める部分もあり、語彙力をより高める工夫もされていると思います。コンパクトなサイズの中に、さまざまな視点から英語の力を育む要素が集まっている教科書だと感じました。</p> <p>はい、ありがとうございました。他にありますか。</p> <p>わたしも、光村図書出版を推薦したいと思います。まず自分の経験からいって、あまり自分は英語は好きではないのですが、一番最初につまづいたのは、やっぱり活字を書くことでした。</p> <p>やはり、小学生に英語が嫌いになってほしくないと思うことがあって、寒川町独自に FLT をかなり活用している授業が多くなされているのではないかなと感じています。そういう中で、比較的、話すことを中心にして外国語にまずは興味・関心をもつように考えられるように作られている教科書だなどというふうに自分は感じました。</p> <p>その上で、ストーリーなどが、次々に継続して光村図書出版の教科書はつながっていて、また登場人物についても、5年生・6年生また場合によって</p>



	議長	<p>は、中学生に行っても継続するために、かなり使用教科書については、子どもたちが親しみをもって学べる教科書ではないかなというふうに感じています。</p> <p>また、挿絵などが利用されていて、英語が苦手な児童でも取り組みやすい工夫がなされていたり、また世界の文化も、世界の友達として数多く取り上げられていて、自然と他国の文化に興味をもてるような教科書になっているなど感じたので光村図書出版をわたしは推薦したいと思います。以上です。</p>
	全委員	<p>はい、ありがとうございました。他にご意見はございますでしょうか。よろしいですか。</p> <p>それでは、ここで外国語について、皆様のご意見を総合して、寒川町の児童たちにとってふさわしい教科書発行者の傾向を確認しておきたいと思いますが、</p>
	議長	<p>光村図書出版、三省堂の2者に推薦があったということでよろしいでしょうか。</p>
		<p>〈了承〉</p>
	議長	<p>はい、それでは、この2者の教科書を推薦するということでまとめさせていただきます。</p>
	事務局	<p>続きまして、特別の教科 道徳について事務局より説明をお願いします。</p> <p>それでは、特別の教科 道徳についてご説明申し上げます。</p> <p>まず、道徳調査資料の1ページをお開きください。</p> <p>発行者番号2 東京書籍「新編 新しい道徳」につきましては、自身の1年間の学習を振り返り、成長を確かめられるよう、巻末に印象に残った題材の感想等を書き込める「学習の記録」が設けられている。また、発達段階に応じて、多様な感じ方や考え方に接することができるよう、様々な人や地域、国などやイラスト等で表記されている。などの特徴がございます。</p> <p>続きまして、17 教育出版「小学道徳 はばたこう明日へ」につきましては、児童が自身の成長を実感することができるよう、各教材の終わりに3つの視点で自己チェックできる評価欄が、巻末に「学習をふりかえろう」が設けられている。また、児童の成長を見取り、教師が評価に生かすことができるよう、巻末付録の「学習のふり返ろう」が切り離して提出できる厚紙になっている。などの特徴がございます。</p> <p>続きまして、道徳調査資料の2ページをお開きください。</p> <p>発行者番号38 光村図書出版「道徳 きみが いちばん ひかるとき」につきましては、相手の存在や意見を受け止め、対話しながら道徳的価値についての考えを深めていくことができるよう、「みんなで気持ちよく話し合うためのこつ」が設けられている。また、持ち運びやすいサイズのまま文字や挿絵を大きく示せるよう、B5判より横幅が10ミリ広い大きさが採用されている。などの特徴がございます。</p>

	議長	<p>続きまして、発行者番号 116 日本文教出版「小学道徳 生きる力」につきましては、学習内容を多面的・多角的に考えたり、他教科で活用したりすることができるよう、随所に、日常生活の場面に関わる問いや様々な情報を扱う「心のベンチ」が掲載されている。また、児童の読むことへの負担を軽減するため、当該学年以上の全ての漢字にふり仮名が付されている。などの特徴がございます。</p> <p>道徳調査資料の3ページをお開きください。</p> <p>発行者番号 208 光文書院「小学道徳 ゆたかな心」につきましては、自分の考えを視覚化し、学習した内容をまとめ、自信をもって発言するための思考ツールを提示した「いろいろなやり方で考えてみよう」が設けられている。また、全学年を通して、同じキャラクターの吹き出しにより、問いやヒントが示されている。などの特徴がございます。</p> <p>続きまして、発行者番号 224 Gakken「新版 みんなの道徳」につきましては、児童が課題を自分とのかかわりの中で見つけて考えることができるよう、「ふかめよう」「心のパスポート」が設定されている。また、未習漢字だけでなく、固有名詞や地名を表す漢字にもふり仮名が付けられている。などの特徴がございます。</p> <p>以上でございます。</p>
	委員	<p>はい、ありがとうございました。ただ今の説明について、何かご質問はございますか。よろしいですか。</p> <p>それでは、ご意見をお願いします。</p> <p>どの教科書も、道徳的価値を自分の事として理解し、多面的・多角的に深く考えたり、議論したりすることができるような工夫やしかけが随所に見られます。</p> <p>その中で、まず、Gakken を推薦します。まず、「いのち」を最重点テーマにしています。これが良いと思いました。「生命の尊さ」の教材が全学年3つずつ入っています。さらに、その「いのちの教育」を土台にした、「いじめ防止」に関する教材が配置されています。</p> <p>教材を読み、登場人物の気持ちを考えたり、登場人物はどうすればよかったのだろう、ということを考えさせたりするだけではなく、「あなたなら自分と考え方のちがう友だちとつきあうとき、何を大切にすだろう」などと、「あなただったら」を考えさせることが多く入っています。</p> <p>1年生の最初から、5時間分の「考えよう」は、教材を理解し、話し合いをした後に、「あいさつをすると、どんなきもちになるかな」「よいことをするとどんなきもちになるかな」「かぼちゃさんにどんなことをおしえてあげたらいいのだろう」「あなたはどんなしごとをがんばっているかな」「あなたがずっとつづきたいことはなんだろう」と、これが5時間分の「かんがえよう」です。最終的には自分に戻して考えるのが大切だと思いました。</p> <p>「いのち」「多様性」「キャリア」の3つのテーマのユニットを複数配置し</p>

		<p>ていること、よく知る著名人や先人の生き方から学ぶ教材が複数配置されていること、そして、コロナや子どもの権利条約、老人介護、情報モラルやSDGsといった現代的な課題に向き合う教材が配置されていることも良いと感じました。</p> <p>次に、光村図書出版を推薦します。全学年の最初の部分に、「道德って何を学ぶの？」ということについて、学年に応じてわかりやすい言葉とイラストで説明しています。</p> <p>そして、教材を読んだ後に、「考えよう・話し合おう」「つなげよう」が配置され、授業の展開が児童にイメージできるようになっています。</p> <p>教材を読み、登場人物の気持ちを考えたり、登場人物はどうすればよかったのだろう、ということを考えさせたりするだけではなく、「あなただったら」を考えさせることが多く入っています。</p> <p>1年生でも「あなたが『いきているって、いいな』とかんじるのはどんなときでしょう」「あなたもかぼちゃとおなじようなことをしてしまったことはありませんか。それはどんなときですか」と問いかけ、考えたり話し合ったりするようになっています。「教材」との対話、「友達」との対話、そして「自分」との対話を大切にし、物語のお話で終わるのではなく、自分のこととして捉えられるようになっているのが良いと思いました。</p> <p>また、1年生のスタートカリキュラムとして、最初の5時間は、見開きでほぼイラストだけのページを使い、先生と児童が話をしながら授業を行うようになっているところも良いと思いました。</p> <p>以上のことから、Gakkenと光村図書出版を推薦します。</p> <p>ありがとうございました。他に、ご意見はいかがでしょうか。</p> <p>わたしは、この数ある道德の発行者の中から、光村図書出版を推薦したいと思います。光村図書出版は、目次の所を見ますと、目次もわかりやすく見やすくなっているのですが、それだけでなく、学ぶことのわかりやすさ、見やすさという点でも、いいなというふうに感じました。また、毎時間、学びのふりかえりメモがあって、その所で、その日、学んだ内容をふりかえることがしっかりできるようになっています。</p> <p>また、題材を読んだ後に、「考えよう」というだけでなく、題材の終わりに考えを広げる投げかけがあり、光村図書出版ですと、「つなげよう」という所になりますけれども、そうした投げかけがあるという点で、光村図書出版はいいなと思っています。</p> <p>以上のような点から、光村図書出版を推薦したいと思います。</p> <p>ありがとうございました。他に、いかがでしょうか。</p> <p>6者とも素晴らしく魅かれましたが、その中から、光村図書出版を推薦したいと思います。光村図書出版、日本文教出版ともに、文章量、フォントが見やすく、適度にイラストがあり見やすく、生活の具体的な場面を取り上げた教材が多数あるように感じられました。</p>
議長 委員		
議長 委員		

		<p>その中でも、日本文教出版は、多角的に考えられるよう「心のベンチ」を掲載したり、自分の事として考えることができる内容が盛り込まれている所が素晴らしいと感じました。</p> <p>光村図書出版は、ふりかえりを毎時間行うことができたり、シールで自分をふりかえるなど工夫がされていることや最初の教材に道徳の学び方が示されており、自分と向き合い考える工夫がされていて、一人ひとりが意欲的に考え、話し合えるようになっておりました。結論といたしますと、道徳の原点でもある心磨きの部分、あとはシンプルにコンパクトで取り扱いやすい光村図書出版を推薦したいと思います。</p>
<p>議長 委員</p>		<p>はい、ありがとうございました。他に、ご意見はございますか。</p> <p>皆さんの方から出ていますので簡単にまとめます。わたしは、日本文教出版と光村図書出版の2者を推薦します。日本文教出版につきましては、デジタルコンテンツが充実していたり、道徳ノートがついている点が良いと思いました。また、内容的にも分量的にも構成的にも、非常に整っているなどと思います。</p> <p>また、光村図書出版は、得てして本を読むのが道徳というふうになりがちなのですが、読むのが苦手な子どももいる中で、その中で、国語と違って授業読みの負担の軽減のため、当該学年の配当漢字についても、ふり仮名があるのがいいなどと思いました。</p>
<p>議長 委員</p>		<p>ただ、本当に6者とも、素晴らしい道徳の教科書で、どこを教えても、どの教科書の単元をとっても、とてもいいなというふうに思って、各出版社の努力には敬意を表したいところであります。できれば、この6者の教科書を図書館に置いておきたいくらいで、「見たい」「読みたい」という子どもたちもたくさん出てくるような題材がたくさんあって、今年、この道徳の教科書を読ませていただいて、とても感動しました。ありがとうございました。以上です。</p>
<p>議長 委員</p>		<p>はい、ありがとうございました。他に、ご意見はございますか。</p> <p>わたしも、今のご意見に同感でして、本当に子どもたちに読んでもらいたい、ふれてもらいたいという話がいっぱいどの出版社にも入っていたかなと思うのですが、その中であえて、光村図書出版を推薦したいと思います。</p> <p>一番は、みんな生きている、みんなで生きているというメッセージがとても自分の中にずっと落ちて、それをキーワードというか合言葉ではないのですが、子どもたちにも伝えていけたらなあと感じたところから光村図書出版を推薦したいと思います。</p> <p>ありがとうございました。他にございますか。</p> <p>わたしは、光村図書出版と光文書院を推薦したいと思います。光村図書出版の方については、皆さんがいろいろなことを細かくコメントしていただきましたので、良い所がいっぱいなのですが、ここでは省略させていただきます。</p>

		<p>光文書院を選んだ理由は、教科書を見てまず感じたのは、目次のページが見やすく、内容について大変理解しやすい仕立てになっているということです。各学年で特に考えたいこととして3項目、1としてまず命を輝かせる、2としていじめを生まない心、3として1・2年生ではへこんでも立ち直る力、3・4年生ではみんなで力を合わせて、5・6年生では世界中のいろいろな人とつながる、があげられていること。</p> <p>また、コラムとして全学年で発達段階に応じた情報モラルが取り上げられていること。またSDGsなどと共に現代的な課題にしっかりと向き合う。そういった部分を感じました。また、すべての学年の巻末に「言葉の宝物」として発達段階を踏まえた文芸詩人の言葉が掲載されているのも子どもたちの心に響くのではという感じがしました。</p>
	議長	<p>付け加えですが、光村図書出版の教科書のサイズが扱いやすいかなということを感じました。以上です。</p> <p>はい、ありがとうございました。他にご意見はございますでしょうか。よろしいですか。</p> <p>はい、それでは、これで特別の教科道徳の教科書について、皆様のご意見を総合して、寒川町の児童たちにとってふさわしい教科書発行者の傾向を確認しておきたいと思います。</p>
	全委員 議長	<p>光村図書出版、Gakken、日本文教出版、光文書院、以上の4者に推薦があったということによろしいでしょうか。</p> <p>〈了承〉</p>
	議長	<p>それでは、これら4者の発行者の教科書を推薦するということでもとめさせていただきます。ありがとうございました。</p> <p>たいへん長時間に渡りましたが、これですべての種目についての審議を終了いたしました。ありがとうございました。</p>
	事務局	<p>これまで、種目ごとに「寒川町の児童たちにとってふさわしい」とのご意見があった発行者につきまして、その都度まとめてまいりましたが、あらためて事務局から報告してもらいたいと思いますので、ご確認の方、よろしくお願いたします。</p> <p>本日、ご審議いただいた中で、ご意見のあったものとご推薦のあったものがございました。教育委員会には、検討委員会のまとめといたしまして、種目ごとにご推薦いただいたものを次のとおり報告させていただきます。</p> <p>種目：国語 東京書籍、光村図書出版  種目：書写 東京書籍、光村図書出版  種目：社会 東京書籍、教育出版  種目：社会 地図 帝国書院  種目：算数 東京書籍、教育出版、新興出版社啓林館  種目：理科 東京書籍、大日本図書、教育出版</p>

	議長 全委員 議長  全員 議長	<p>種目：生活 教育出版、光村図書出版</p> <p>種目：音楽 教育出版、教育芸術社</p> <p>種目：図画工作 開隆堂出版</p> <p>種目：家庭 東京書籍、開隆堂出版</p> <p>種目：保健 東京書籍、大日本図書、光文書院、Gakken</p> <p>種目：外国語 三省堂、光村図書出版</p> <p>種目：特別の教科 道徳 光村図書出版、日本文教出版、光文書院、Gakken</p> <p>以上でございます。</p> <p>はい、ありがとうございました。ただ今の内容についてよろしいでしょうか。</p> <p>〈結構です〉</p> <p>では、ご確認いただいたということでよろしいでしょうか。以上の内容を教科用図書採択検討委員会の意見として、教育委員会で報告することにいたします。</p> <p>それでは、これで議事が終了しましたので、皆様方から他にご意見等がないようでしたら、進行を事務局に戻したいと思いますが、よろしいでしょうか。</p> <p>結構です。</p> <p>ありがとうございます。それでは、事務局お願いします。</p>
6 連絡	事務局	<p>ご審議ありがとうございました。</p> <p>事務局から2点、ご連絡させていただきます。</p> <p>1点目は、今後の日程について、でございます。8月の教育委員会臨時会において採択が行われ、来年度の4月より寒川町の小学校で、その教科書の使用が始まります。また、採択されました教科書は、原則として、4年間同じ発行者のものを使用することになります。ただし、現在給与され複数年で使用することになっております種目については、令和6年度が上級学年となる場合は継続して使用することになります。</p> <p>2点目になります。本日までの資料は恐れ入りますが、すべて机上又は椅子の上に置いてお帰りいただきたいと存じます。よろしく願いいたします。</p>
7 閉会	司会 学校 教育 課長	<p>それでは、最後に学校教育課長黄木より閉会のご挨拶を申し上げます。</p> <p>本日は、第2回寒川町教科用図書採択検討委員会に、公私共にご多用のところご出席いただき、ありがとうございます。次年度から使用されます小学校教科用図書につきまして、ご審議いただき、有意義なご意見を賜りましたこと、また本日の向けて事前に多くの時間を割きながら各発行者の教科書にお目通しいただきまして、それぞれの特徴をとらえていただきながら、今日様々なご意見をいただきましたことを重ねて深く感謝申し上げます。</p> <p>先ほど事務局の連絡がありましたとおり、8月の教育委員会臨時会におきまして、この有意義な成果を十分に活用させていただくことを申し上げて「令</p>

		和5年度第2回寒川町教科用図書採択検討委員会」を閉会とさせていただきます。本当にありがとうございました。
--	--	--